

オルタナ編集部が選んだ サステナブルセレクション★2020

サステナブルセレクション(オルタナ／一般社団法人CSR経営者フォーラム共催)は、エコ／エシカル／グリーン／サーキュラーエコノミーなど、サステナブル(持続可能)な手法で開発された製品／サービス／ブランドを選定して、ご紹介する仕組みです。「★」「★★」

★はオルタナ編集部が選定し、最高位の「★★」は毎年10月に審査委員会を開き、厳正な審査のもと決定します。「★」の募集は年4回実施します。審査基準など詳しくは、右のQRコードからオンライン記事をご参照ください。



IKEUCHI ORGANIC 「オーガニックコットン製品」

風で織る エコタオル

IKEUCHI ORGANIC(愛媛県今治市)では有機栽培綿を使用したタオルなどの衣料品を製造している。赤ちゃんが舐めても安全なレベルの国際認証を取得し、電気は風力発電で調達している。原綿の調達は事前に取り決めた量を買取り、同じ調達先から一定量を長期間買い続ける。各商品に貼付されているQRコードを読み取ると製造情報を知ることができる。



みんな電力 「顔の見える電力」

顔の見える エコな電力

全国各地の再生可能エネルギー生産者と消費者をつなぎ、「顔の見える関係」にこだわり電力を供給している。再エネ比率(電源構成)は約8割と業界トップクラス。太陽光、風力、地熱など各地の発電所の魅力をウェブサイトで発信し、消費者が直接電力生産者と交流する「発電所見学ツアー」を実施している。ブロックチェーン技術を活用し、発電源を特定した電力供給にも取り組んでいる。



ヤマチク
「okaeri」

国産竹の箸 日本の食卓に

熊本県南関町に拠点を構えるヤマチクは1963年の創業以来、日本で唯一国産の竹だけで竹箸をつくっている。安価な木材やプラスチック製の箸が主流になる中で、自社ブランド「okaeri」(2本1430円)には、「竹箸をもう一度日本の食卓へ」という意味を込めた。放置竹林の問題を解決するには、竹を資源として認識することが重要だと訴える。



パン・アキモト
「救缶鳥プロジェクト」

パンの缶詰で 途上国を支援

パンの缶詰「救缶鳥」を約6カ月の賞味期限を残した状態で購入者から回収し、NGOなどと連携して途上国や被災地域に支援物資として寄贈する取り組み。独自のリマインダー機能で食品ロス削減にもつなげる。2019年は6万1503個の救缶鳥が国内外に届けられた。プロジェクトに参画する購入者や企業には毎月、活動報告が写真付きメールで配信される。15缶セット1万1340円。



Dari K
「プレミアム
チョコレート」

生産者を支える 独自の買取価格

京都市に本店を持つ
チョコレートブランド
の「Dari K (ダリケー)」

ではカカオ豆の調達から製品化までの工程をすべて
自社で行う。国際的な評価も高い。貧困支援として
カカオ豆を無条件で高く買い取るのではなく、高品質な
カカオ豆を生産したら相場より2-3割高い価格で買い
取るのが特徴。人気のプレミアム・チョコレート(10枚)
は2200円。



家's
「yes」

国産古家具 2千円台から

家's(イエス、富山県高岡市)
はアップサイクルした国産
アンティーク家具のサブス

クリプションサービスを行う。職人が修理した50-
100年前の国産アンティーク家具を2000円台から
使うことができる。このサービスでは気に入った商品
を購入することもできる。その時には、サブスク
リプションサービスで支払った金額を定価から引い
た額で提供する。最短1カ月から利用可能。



リークスコープ
山櫻 「rikskog」

バナナから紙製ハンガー

紙製品製造・販売の山櫻(東京・中央)は紙製のエシ
カルハンガーを取り扱う。紙は再生紙またはFSC
認証紙を使う。表面の化粧紙にはバナナの茎から
なるフェアトレードペーパーを採用、貧困と海洋
プラゴミ問題の解決に寄与。メッセージを書き込
めるのでギフトにも最適。レギュラーサイズ3本
セットで2145円。



イトーキ
「地域材活用
ソリューション
Econifa」

針葉樹活用で 地域林業を支援

オフィス空間などを手
掛けるイトーキは、家具
製作を通じた地域材活

用ソリューション「Econifa」を開発。日本の森林
の大半を占めながら家具に向かないとされる、針
葉樹を独自の技術と洗練されたデザインでテンプ
レート化した。地域材を使うことで林業振興に貢
献するほか、CO₂削減に寄与する。FSC CoC認
証取得、グリーン購入法適合製品。

「CO₂ネットゼロ」の家具



イトーキ
「nona」
チェア

「nona」は日本国内でサプライチェーンを構築し、
輸送距離を短縮することでCO₂排出量削減につな
げる。部品点数も少なく設計された。さらに原材料
調達から廃棄・リサイクルに至るまでに排出する
CO₂を機種ごとに算定し、CO₂排出量100%を対
象にカーボン・オフセットを実施。排出権は事業拠
点のあるインドネシアの泥炭湿地保全・修復活動
で創出されるものを選定している。グリーン購入
法適合製品。5万6980円から。

人と環境に配慮した洗剤



サラヤ
「ヤシノミシリーズ」

洗剤による水質汚染が問題視されていた高度経済成長期に、サラヤは環境負荷が少ない植物系食器洗剤「ヤシノミ洗剤」を開発。無香料・無着色で、排水は微生物によってすばやく分解される。原料となるパーム油の持続可能性にもこだわり、同社は2005年1月、日本企業として初めてRSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議)に加盟。ヤシノミシリーズを含むすべての自社製品(国内販売)でRSPO認証を100%取得している。



ハチドリ電力



ボーダレス・ジャパン
「ハチドリ電力」

再生増やす 独自の販売設計

環境負荷の削減とNPO支援を同時に実現した電力サービス。再生指定の非化石証書(FIT)を100%全量分購入することで、実質100%自然エネルギー由来のCO₂排出量ゼロの電気を提供する。電気代の1%が既存の建物に太陽光パネルを設置して自然エネルギーの発電所を増やすための基金に、もう1%がNPO(約40団体から選択)への寄付となるユニークな仕組み。

環境負荷の削減とNPO支援を同時に実現した電力サービス。再生指定の非化石証書(FIT)を100%全量分購入することで、実質100%自然エネルギー由来のCO₂排出量ゼロの電気を提供する。電気代の1%が既存の建物に太陽光パネルを設置して自然エネルギーの発電所を増やすための基金に、もう1%がNPO(約40団体から選択)への寄付となるユニークな仕組み。



山陽製紙
「PELP!」

紙を捨てずに 循環させる

「捨てず、燃やさず、めぐる紙」——。オフィスなどでの不要なコピー用紙を専用の回収袋「PELP! BAG」に詰めて宅配便で送ると、再生紙をへてオリジナルの名刺や封筒などのオフィス用品、ライフスタイル雑貨にアップサイクルされて戻ってくる。捨てられる前の紙より価値の高いものをつくることで「循環型社会への貢献」という理念を体現し、その輪を広げるさきがけとなるサービスだ。



アフリカの伝統 アパレルで表現



DOYA
「CLOUDY」
アフリカの民族柄、伝統の織などを取り入れたアパレルブランド。フォーマルなシーンにも映える

今までにない「アフリカニティスト」が魅力。高品質の商品を作り出すと同時に、収益の一部をアフリカでの雇用支援や教育支援、健康促進活動に充てる。障がい者やシングルマザーといった社会的弱者を積極的に支援し、年間100人を超える新規従業員を雇用している。5000—1万5000円。



IDEC
「HWシリーズ
パイロットライト」

業界初の 6色LED

HWシリーズパイロットライト(表示灯)は、LED球を使用することでCO₂削減に資するとともに、業界で初めて一つのLED球で6色を表現できるユニットを開発。これまで必要だった5色のLED球から、大幅な省資源を実現した。新LED球は、従来より鮮やかな色で視認性がアップすると同時に、カラーユニバーサルデザインに対応し、色覚の個人差を問わずできるだけ多くの人々が識別できる安全色に対応している。



alterna
サステナブル
セレクション
2020

アーバンリサーチ
「compost」

廃棄衣料に 新しい価値を

アーバンリサーチが展開する廃棄衣料のアップサイクルブランド。素材の分別が難しい廃棄繊維を色ごとに分けてリサイクルする研究を行う「カラーリサイクルネットワーク」との協働で、新素材と新製品を研究開発。NPO法人「暮らしづくりネットワーク北芝」と協働し、同ブランドの素材・製品の生産過程で障がい者や高齢者、乳幼児がいる人など就労困難者や地域住民を雇用している。



alterna
サステナブル
セレクション
2020

LOOB JAPAN
「LOOBのジュース
バック製品」

比国の容器ごみ アップサイクル

フィリピンのNGOである「LOOB(ロオブ)」はバナイ島イロイロ市にあるごみ処理場からリサイクル可能なジュースパックを回収し、バッグやポーチなどにアップサイクルしている。生産者はごみ処理施設の近くに住むインフォーマルセクターの人々。生産者のキャパシティ・ビルディングを行いながら、毎月一定額の製品を購入することで、生産者の生計の安定を図る。



alterna
サステナブル
セレクション
2020

CRAZY
KITCHEN
「サステナブル
コレクション」

社会課題を 「ご馳走」に

市場に出回らず廃棄されてしまうことが社会課題となっている未利用魚や害獣を使用したケータリングサービス。メニューには引退した競走馬などの馬ふん堆肥で育った岩手県八幡平産のマッシュルームや害獣が問題となっている石川県産イノシシのグリル、後継者不足で悩む棚田米(新潟県産)などがある。環境負荷削減のため、プラスチックではなく木製の箸などを採用した。



alterna
サステナブル
セレクション
2020

ティリスインターナショナル 「JACKS beauty line」

動物毛を使用しないブラシ

アニマルウェルフェア(動物福祉)の観点から動物毛を一切使用せず、高品質な合繊毛を採用したメイクアップブラシ。メイクアップアーティストのミリアム・ヤックスが立ち上げた。獣毛アレルギーの人も安心して使用でき、雑菌が繁殖しにくく、獣毛独特の香りもない。ブラシの柄にはハンドペイントが施されたリサイクルウッドを使用している。

生ごみが「美味しい」野菜に



alterna
サステナブル
セレクション
2020

ローカルフード
サイクリング
「LFCコンポスト」

再生プラを100%使用したスタイリッシュなバッグ型コンポスト(3278円)を開発。お試し体験からステップアップできる商品設計や利用者の問い合わせにLINEで答えるようにしたことで20—40代のコンポスト初心者を受けている。2020年1月に販売を始め、6千世帯以上が購入(7月末)。マルシェ農家と提携して、各家庭でできたたい肥を回収して、無農薬野菜を作る取り組みも計画している。



親子で料理を楽しむキット

ベネッセコーポレーション

「Kit Oisix withしまじろう」

ベネッセの「こどもちゃれんじ」と食品宅配サービスの「Oisix」が、親子で料理を楽しめるミールキット「Kit Oisix withしまじろう」を共同開発。食材に加えて「オノマトベミニ絵本」も提供。オノマトベ(擬音語)で食材の特徴や調理工程が記載されているので、子どもも楽しく主体的に「食」にかかわれる設計になっている。



エコカップで プラ削減を

★ **alterna**
サステナブル
セレクション
2020

アサヒビール
「森のタンブラー」

アサヒビールとパナソニックがパルプ成分を55%以上含んだ「森のタンブラー」を共同開発し、使い捨てカップのリデュースを促進。自然な質感で、高強度、耐熱性、植物繊維の凹凸構造でビールの泡をきめ細かくするという特徴を持つ。原料に社有林の間伐材などを使用するほか、北海道下川町の「トドマツ残渣」を活用し、商品化する予定もある。

アサヒビールとパナソニックがパルプ成分を55%以上含んだ「森のタンブラー」を共同開発し、使い捨てカップのリデュースを促進。自然な質感で、高強度、耐熱性、植物繊維の凹凸構造でビールの泡をきめ細かくするという特徴を持つ。原料に社有林の間伐材などを使用するほか、北海道下川町の「トドマツ残渣」を活用し、商品化する予定もある。



ソーシャルアクション
カンパニー
「actcoin」

社会性を価値に コイントーク

actcoinのユーザーはボランティアや寄付など社会貢献活動をするとブロックチェーンでコイントークンが付与される。現時点では、コインを換金したり、コインでモノを購入したりすることはできないが、将来的には1コイン1円でNPOへの寄付やエシカルなグッズと交換できるようにする予定。SDGsにまつわる行動を習慣化させる機能もある。



ドッツジャパン
「フーヒップ」

アクセサリで 女性の自立支援

ベトナム中部フエで女性の自立支援を行うために生まれたアクセサリブランド。職業訓練を通じてアーティストを育成し、アクセサリという夢のある製品の仕事に就くことで、自尊心の低かった貧困家庭の女性たちに誇りをもって働いてもらえる環境をつくり出す。売り上げの一部は貧困地域の子どもの奨学金などに充てられる。2000—1万5000円。



クリエイティブ・シェルパ
「江戸仕立て
都うちわ千鳥型」
(千鳥うちわ)

「伝統」と「福祉」を連携

こだわりが強く、反復作業が得意という障がい特性のある若者たちが、「江戸仕立て都うちわ千鳥型(千鳥うちわ)」の最後の職人に技術伝授をしてもらいながら、製品を仕上げている。「伝福連携(伝統と福祉の連携)」を体現する商品だ。製品パーツを3つに分け、工程を分解して各作業が得意な福祉施設で業務を担う。1万800円。



★
alterna
サステナブル
セレクション
2020

ワイス・ワイス
「フェアウッド
100%の家具」

地域木材から 高品質家具

ワイス・ワイスは、2009年からフェアウッド（伐採地の森林環境や地域社会に配慮した木材・木材製品）100%による家具、インテリアづくりに取り組む。地域木材を使い、地域林業の活性化を促進。ESGを経営理念に掲げる企業と自治体や地域事業者を結び、地域が抱える課題解決も行う。NGOと組みフェアウッド勉強会や子ども向けの木育授業も開く。6万円から。



★
alterna
サステナブル
セレクション
2020

ウルシネクスト
「漆のプラスチック
フリーカード」

「漆」のカード ICにも対応

漆と木綿という天然素材だけで作られたカード。漆が持つ天然の抗菌作用で、衛生面でも安心して使用できる。ガラスとほぼ同じ硬度があり、十分な強度と耐久性がある。徐々に風合いが増して美しく経年変化していくので長く使え、廃棄物削減にもつながる。UV印刷やICチップの埋め込みも可能だ。2000—5000円。



海外事例

エアレンデー
「ストーンウェア」

ストーンウェアで就労支援

生活雑貨の英ブランド「エアレンデー」は、原材料の調達も製造もほぼすべて英国内で行っている。商品の1つ、ストーンウェア（炆器）は南西部のグロスターシャー州で居宅生活支援を受ける学習障がい者の手によるものだ。ほかに自閉症者、精神疾患から回復しつつある人、人身売買の被害者などが作り手。工芸品を作る作業は、自尊心を身に付け、社会から求められる存在だという意識を育む機会になっている。



海外事例

デルフト工科大学
KLMオランダ航空
「フライングV」

V字型の未来 の飛行機

オランダのデルフト工科大学とKLMオランダ航空が共同開発中の長距離飛行機「フライングV」は、空気抵抗が減り重量も軽くなり、環境に配慮したエアバスA350型機より燃料使用量を20%削減する。乗客が快適に過ごせるよう座部の高さを変えられる席、4人掛けボックス席、3段ベッドなど斬新なデザインを考案。収容人数は約300人、既存の滑走路やゲートを使用予定だ。



海外事例

テンス
Tense
木製腕時計

再生木材の腕時計

1971年創業のカナダの木製腕時計メーカー「Tense（テンス）」は、100%リサイクルまたは再生木材を使用した木製の腕時計を一点一点手作りにしている。ムーブメントには日本製のMiyataや、スイス製のプレミアムRondo 6004Dを使い、環境に配慮しながらも、質の高い腕時計を生み出している。事業は家族経営で現在も創業者であるケン・P・ラウ家族が運営している。

※価格はすべて税込

IKEUCHI ORGANIC サラヤ みんな電力 山陽製紙 ワイス・ワイス 5社に三ツ星



サステナブル★セレクション三ツ星選考委員会に参加した応募企業／NPOと選考委員、東京都立産業貿易センターで(東京・港) © Ben Yamaguchi

オルタナとCSR経営者フォーラムは10月16日、「サステナブル★セレクション2020」★★★(三ツ星)「選考委員会を開催した。「サステナブル★セレクション」とは、エコ／エシカル／グリーン／サーキュラーエコノミーなど、サステナブルな手法で開発された製品／サービス／ブランドを選定して、紹介する仕組み。候補企業11社がプレゼンを行った結果、★★★には5社が選ばれた。

(オルタナ編集部・松田ゆきの)

「サステナブル★セレクション」の「★(二ツ星)」「★★(一ツ星)」はオルタナ編集部が選定し、最高位の「★★★」は毎年10月に審査委員会を開き、厳正な審査のもとで決定する。第1期では14製品／ブランドが「★」12製品／ブランドが「★★」に選定された。★★★から「★★★」への選定に挑んだ10企業と1団体は東京都立産業貿易センターでプレゼンテーションを行った。

「サステナブル★セレクション2020」★★★(三ツ星)「選考委員会の審査委員は、竹村真一・京都芸術大学教授(審査委員長)、森本英香、

持続性推進機構理事長(元環境事務次官)、高野孝子・早稲田大学文化構想学部教授、山口真奈美・日本サステナブル・ラベル協会代表理事、徳江倫明・フードトラストプロジェクト理事長、森撰「オルタナ」編集長の6人が務めた。

「★★★」に選ばれたのは、IKEUCHI ORGANIC(イケウチオーガニック)、サラヤ、みんな電力、山陽製紙、ワイス・ワイスの5団体だ。

イケウチオーガニックの「オーガニックコットン製品」は、赤ちゃんが舐めても安全なレベルの国際認証を取得し



サステナブル★セレクション三ツ星選考委員会の竹村真一審査委員長 © Ben Yamaguchi

ている。同社は電気を風力発電で調達するほか、循環可能な組織づくりに取り組む。

サラヤの「ヤシノミシリーズ」は、「ヤシノミ洗剤」を中心とした環境負荷が少ない植物流系食器洗剤で応募・受賞した。同社は、仕事と家庭の両立支援制度などサステナブルな組織作りにも取り組む。

山陽製紙は捨てられる前の紙より価値の高いものにアップサイクルする「PPMPP(ペルプ)」で応募・受賞した。同社では全社員がエコ検定、CSR検定への合格を目指している。

みんな電力の「顔の見える電力」は、電源構成の再エネ比率は約8割と業界トップクラスを誇る。生産プロセスをブロックチェーンで管理し、生産者の思いやこだわりで商品やサービスを選べる仕組みに取り組む。

ワイス・ワイスの「フェアウッド100%の家具」は、地域木材を使い、地域林業の

SUSTAINABLE★SELECTION 2020 選定一覧

★★★★ (三ツ星)	IKEUCHI ORGANIC (イケウチオーガニック)	オーガニックコットン製品
	サラヤ	ヤシノミシリーズ
	みんな電力	顔の見える電力
	山陽製紙	PELPI!(ペルピ)
	ワイス・ワイス	フェアウッド100%の家具
★★★ (二ツ星)	アーバンリサーチ	commpost(コンポスト)
	アサヒビール	森のタンブラー
	ソーシャルアクションカンパニー	actcoin(アクトコイン)
	ベネッセコーポレーション	Kit Oisix withしまじろう
	LOOB JAPAN(ロオブジャパン)	LOOBのジュースパック製品
	山櫻	rikskog(リークスクーグ)
	ヤマチク	okaeri
★ (一ツ星)	IDEC(アイデック)	HWシリーズ パイロットライト
	家's(イエス)	yes
	イトーキ	地域材活用ソリューション Econifa(エコニファ)
		nona チェア
	ウルシネクスト	漆のプラスチックフリーカード
	クリエイティブ・シェルパ	江戸仕立て都うちわ千鳥型 (千鳥うちわ)
	CRAZY KITCHEN (クレイジーキッチン)	サステナブルコレクション
	Dari K(ダリケー)	プレミアムチョコレート
	ティリスインターナショナル	JACKS beauty line (ジャックス ビューティー ライン)
	DOYA(ドウヤ)	CLOUDY(クラウディ)
	ドッツジャパン	フーヒップ
	パン・アキモト	救缶鳥プロジェクト
	ボーダレス・ジャパン	ハチドリ電力
	ローカルフードサイクリング	LFCコンポスト

活性化を促進する。ESGを
経営理念に掲げる企業と自治
体や地域事業者を結び、地域
が抱える課題解決を目指す。

たどっています。未完成な
部分や行動力など課題を乗り
越える勇気を頂きました」と
コメントした。

とができるインパクト性、長
期的なスパンや実績をもつ、
もしくはこれからのサステナ
ビリティを担うという歴史
性・継続性、そして未来への
ビジョンをもつという将来性
の観点で優れていました。二
ツ星に選ばれた団体と営みに

は、それぞれがこれからの伸
び代を持っており、今後の発
展への期待を寄せています」
と激励した。

た製品／ブランドは、年に2
回行われる「★★★」の選考に
進むことができる。★★★の選
考会は、毎年3月と9月を予
定しており、第1期で★に認
定された製品／ブランドも★
★に応募できる。

42ページで「サステナブル
★セレクトション★(一ツ星)第
2期」の顔ぶれを紹介している。



2021年1月1日―2月
15日まで、「サステナブル★
セレクトション第3期」★(一ツ
星)の募集を行います。「★
」に認定された製品／サービ
ス／ブランドは、2021年3
月発行予定の「オルタナ本誌
64号」に掲載します。「★」の
審査・誌面掲載の費用は掛か
りません。

その後、「★★★」の審査を経
て、2021年10月に開催予
定の「サステナブル★セレク
ション2021」★★★選
考委員会」で、今回と同様に
「最も優れた企業／団体」を
表彰します。



SUSTAINABLE★SELECTION[★(一ツ星)第2期]

オルタナとCSR経営者フォーラムはこのほど、サステナブル★セレクション[★(一ツ星)第2期]の公募・選考を行い、4製品／サービスを「★」に認定しました。★の認定を受けた製品／サービスは、3月以降に開催する上期／下期審査会への参加を経て「★★」の認定

を受けることができます。★★は、選定基準に「企業としてサステナブル／エシカルな取り組みをしているか」が盛り込まれます。今後のサステナブル★セレクションの開催概要は右のQRコードからオンライン記事をご参照ください。



alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021
ファイン
「FINEeco 41
竹の歯ブラシ」

体にも優しい 竹の歯ブラシ

三重県伊賀市で作られた竹由来の歯ブラシ。ヘッドや柄のサイズ感が日本人に馴染みやすい設計だ。柄には、ポリ乳酸樹脂と竹の微粉末をブレンドした天然由来の素材を使用。ブラシには自己摩耗性がある天然毛(豚毛)を採用し、歯のエナメル質や歯茎を傷付けず、歯間にもなじみやすい。長い期間が経つと生分解が進んで本体がもろくなるため、使用期限は2年間。



alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021
東京チェーンソーズ
「きこりのスローピー」

雇用と森を生む 木のおもちゃ

東京・檜原村で伐採・搬出した原木を村内で加工して作ったスロープのおもちゃ。枝や幹など建築材として流通しない部材を使い、立木1本当たりの価値を上げて、林業の再活性化や産業振興に貢献する。工房では地域の20—70代が製作に携わり、人口流出が進む村内で新たな雇用も生み出す。売り上げの一部は同社が管理するFSC認証を取得した山林の整備に充てている。



alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021
デジタルグリッド

「デジタルグリッドプラットフォーム(DGP)」

民間電力取引 で再エネ普及

東大発の「DGP」は再エネ電源をはじめとした電源と電力需要をピアツーピア(P2P)で結び付ける、日本初の民間電気の取引所だ。限界費用ゼロの再エネを普及させ、電力料金を引き下げる。株主50数社の大企業需要家を結び、地方での再エネ発電で地域に産業と雇用創出にも取り組む。地域で電力の自給自足が可能となり、災害時の停電被害を減らすことにもつながる。



alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021
はし藤本店
「日本の割箸シリーズ」

国産廃材の割箸で 地域共生目指す

国産材の建築余材として廃棄されてしまう端材や、健康な森を維持するために伐出した間伐材を活用して生まれた割箸。製造は各地域で社会福祉法人が運営する工場が担い、製造・販売を通じて社会福祉法人と連携しながら、地域共生社会を目指している。木材を伐出した地域、加工した工場など製品のトレーサビリティを消費者たちに開示して売られている。

サステナブルセレクション(オルタナ/一般社団法人CSR経営者フォーラム共催)は、サステナブル(持続可能)な手法で開発された製品/サービス/ブランドを選定して、ご紹介する仕組みです。「★」は製品/サービス/ブランドそのもの、「★★」の応募は任意で、組織とし

てサステナブル経営を推進しているかどうかをオルタナ編集部が選定します。最高位の「★★★」は毎年10月に開かれる審査委員会で決定します。「★」の募集は年4回実施します。詳しくは、右のQRコードからサイトをご参照ください。

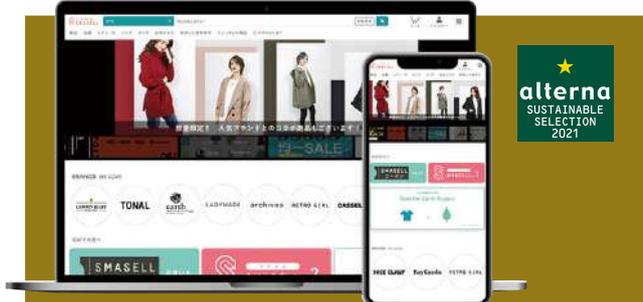


大阪ハニー
「financier
And Honey」

国産生ハチミツの自然派スイーツ

加熱処理をしない国産ハチミツを使って、自然のままの色や香り、味を生かしたオリジナルスイーツを製造。都市養蜂事業「NPO法人梅田ミツバチプロジェクト」を支援し、大阪市内での採蜜を通じた地域の緑化環境づくりに参画。ミツバチが育つ環境は安心と安全の指針にもなり、自然と寄り添う都市養蜂の生産現場を維持することで、まちづくりに寄与する。

加熱処理をしない国産ハチミツを使って、自然のままの色や香り、味を生かしたオリジナルスイーツを製造。都市養蜂事業「NPO法人梅田ミツバチプロジェクト」を支援し、大阪市内での採蜜を通じた地域の緑化環境づくりに参画。ミツバチが育つ環境は安心と安全の指針にもなり、自然と寄り添う都市養蜂の生産現場を維持することで、まちづくりに寄与する。



ウィファブリック 「SMASELL(スマセル)」 シェアで「衣類ロス」解決へ

衣類の滞留在庫を持つサプライヤーと、製品を必要とするバイヤーをつなぐ卸売・仕入れのマッチングプラットフォーム。1千社以上のサプライヤーと約2万5千人の会員がいる。廃棄されるB品や返品、レンタルで使われた古着などを取り扱い、世界で年間228億着が廃棄される「衣類ロス」問題に取り組む。



フェルマータ
fermata
「EVE
オーガニック
生理用ショーツ」

環境配慮型の生理用ショーツ

肌に触れる部分には国際認証(GOTS)を取得したオーガニックコットン製の生地を採用。欧州のエコ認証「Oko-tex standard 100」取得の吸水生地、サステナビリティ認証「ブルーサイン」取得のシンパテックスを防水生地に使うなど、こだわりの素材で作られている。製造時に動物実験をしていない。使い捨ての紙ナプキンの使用量を減らすことも一役買うので環境にも貢献。

肌に触れる部分には国際認証(GOTS)を取得したオーガニックコットン製の生地を採用。欧州のエコ認証「Oko-tex standard 100」取得の吸水生地、サステナビリティ認証「ブルーサイン」取得のシンパテックスを防水生地に使うなど、こだわりの素材で作られている。製造時に動物実験をしていない。使い捨ての紙ナプキンの使用量を減らすことも一役買うので環境にも貢献。



若者向け和装「粋る」を訴求



コール
巧流
「巧流-call-」

職人の家系で生まれた20代の兄弟が設立した。和裁士の文化継承を目指した若者向けブランドである。消費者に「粋る」というこだわりをもって購入してもらい、長期的に使用してもらおう「エシカル消費」を広げたいという思いを込めた。布を直線に裁断し、縫いの技術で仕立てる着物は、別の製品に作り直したり、仕立て直して次世代に受け継いだりできることが特徴だ。



イーペー
Yper
「OKIPPA
(オキッパ)」

再配達防ぐ簡易 宅配ボックス

OKIPPAを使うことで再配達を無くし、配達で生じるCO₂削減と環境負荷や労働の負担低減に貢献しつつ、非対面受取も可能に。衣料廃棄物でできた再生リサイクルポリエステル製のバッグの普及で環境負荷も抑える。OKIPPAは場所・工事が不要、手のひらサイズに折り畳め、ドアに固定してぶら下げるだけ。置き配保険や専用アプリの配送通知で安心も。販売数16万個。



カエルデザイン
「カエルデザイン」

海洋プラスチックを アクセサリに

デザイナー、アクセサリ作家、クリエイティブ・ディレクターの3人からなる「カエルデザイン」が、障がい者の就労支援施設と共同で取り組む。海岸で集めたプラスチックを手作業でイヤリングやペンダントなどのアクセサリにアップサイクルする。当初は金沢の海岸で回収していたが、現在は全国14都道府県の団体や個人から届く海洋プラスチックも対象にしている。

あなただけのクラウド補助者！
one visa for 行政書士 β版



ワンビザ
「one visa for
行政書士」

煩雑な入管業務を 速く・正確に

入管業務をオンライン化し、ビザの申請情報の収集、書類の自動生成、申請状況の可視化などのサービスを展開。外国籍人材が移住する上で直面する課題の解決を目指した。本サービスに行政書士、企業、外国籍人材の3者がログインし、最新情報を確認できるほか、面談の時間が充実することで精度の高い提出書類を作ることができる。



味と生産背景を 見える化

アルタレーナ
「QoFFEE by
rio coffee
(コーヒーバイ
リオコーヒー)」

生豆の買付価格を相場の2倍以上とする独自の基準を持つ。再生プラカップを利用し、兵庫県芦屋市の間伐材で作られたトレーで提供。カップのQRコードを読み取ると、「誰が」「いつ作った」「どんなコーヒーか」などのストーリーが読み込める。美味しさを記録できる機能もあるので、消費者の満足度を可視化できる。生産者に伝えることで「おいしさでつながる循環システム」を構築。

漂着海藻が生み出す天然食物繊維



キミカ
「アルギン製品
シリーズ」

アルギン酸は海藻のネバネバ成分からつくられる天然の食物繊維。食品、医薬品、化粧品などの原料として幅広く活用される身近な素材。キミカのアルギン酸は、固くて食べることができない南米チリの漂着海藻を原料に、環境配慮型の独自製法で生産されている。他に使い道のなかった漂着海藻に価値を見出すことで、チリ漁民の生活水準を飛躍的に向上させたほか、アルギン抽出後の海藻残渣は肥料としてチリの農家に無償提供されている。



V系×エシカル 伝統と環境支える

ネオエシカルファッションブランド

「兆-KIZASI- MADE WITH JAPAN」

フェアトレードオーガニックコットンの生地と、オーガニックコットン製のミシン糸からなるオリジナルブランド。京都の伝統技術「京黒染め」でデザインを施し、伝統技術の継承も支える。サプライチェーンの人権を守り、適切な労働環境やトレーサビリティを保証するbioRe COTTONや、CO₂削減につながるコンポストになる梱包材を導入。



トラスト 「ウィズスクエア福岡」

SDGsなレンタルオフィス

社会起業家を対象としたレンタルオフィス。多目的スペースやスタジオとしての利用も可能で、SDGsやソーシャルグッドに興味がある事業者のコミュニティの拠点を目指している。社会課題解決型の事業に取り組む人にオンラインでの相談会や講座を展開。運営会社のトラストは、「ユヌス・ソーシャル・ビジネス・カンパニー」として認定を受けている。



h.LAB

「Clean & Refresh Hand Care Mist」

人・環境をケアする ハンドミスト

手指を清潔に保ちながら乾燥や手荒れを防ぐ衛生ケア

アイテム(化粧品)。主成分であるサトウキビ由来のオーガニックアルコールは、原産国の農業従事者への公平な賃金、生活、教育の改善を目指したフェアトレード認証原料。その他成分も動物実験を行っていないオーガニック認証原料のみ採用。売上金の一部を、国連WFPを通じた食糧支援にも。



リエートス事務局
リエートス
「ReEthos」

社会起業家の 挑戦を後押し

「社会課題に挑戦できる居場所づくり」「社会起業家の育成」「協力して課題を乗り越える」

——をポリシーとして社会起業家の支援やコミュニティ運営を行う。毎月セミナーを開き、ソーシャルビジネスやSDGsを啓発するほか、実装段階に入った個人・企業にコンセプト立案、事業計画からマーケティングなどの観点で支援する。福岡にありますが、タイや関東圏などの事業者とも連携している。



ウテナ
「ゆず油」

100%植物由来の ヘアオイル

高知県北川村のゆずの種から抽出したオイルを使用。数滴でトリートメント、ティースプーン数杯の量でヘアパックや頭皮マッサージにも使え、複数のケアをゆず油ひと瓶でまかなえるのが特徴だ。包装にはFSC森林認証紙やリサイクル率の高いピンを採用。後継者不足に悩む地方自治体の活性化に協力し、地元小学校向けにオンライン授業も行っている。



トヨタ自動車
「Toyota Green Wave Project」

生物多様性も 自然共生も

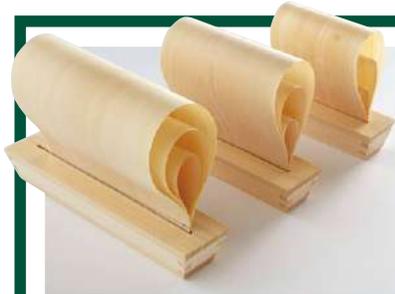
地域ごとの「いい町・いい社会」の実現に向けて、自然保全活動の輪を地域や世界とつなぐ3つの活動を展開。その一つ「トヨタグリーンウェイブプロジェクト(GWP)」では、生物の生息域保全など自然共生活動に取り組む。活動を開始した2016年から、オールトヨタ自然共生ワーキンググループに参画する22社を中心として、生物多様性に寄与するサステナブルな社会づくりを目指す。



モリト
「C.O.R.E.」

廃漁網を身近な 樹脂製品に

海洋プラスチック問題の一つである廃漁網を原材料としたアパレル副資材や雑貨などの樹脂製品を作っている。海の生態系に影響を与えているプラスチックゴミの4割以上が廃棄された漁網だ(環境省調べ)。廃漁網を身近な製品に加工することで、海洋汚染問題に取り組む。金属付属品の製造工程では水・化学薬品・電気などの資源の使用を削減し、汚染物質の排出を抑える。



大橋量器
「エコ加湿器
マスト」

地域木材で空気を 潤す加湿器

長野県木曾地方や岐阜県の東濃ヒノキを材料にしている。サイズの都合で建築材としては使えない端材を仕入れるほか、生産地の近郊から仕入れることで、地域経済の活性化やCO₂の排出削減を目指す。マストは電気を使わず、水を注いで置くだけの自然気化式。枡を作る際に出る「かんなくず」でできたフィルターが水を吸い上げ、ヒノキの香りとともに空気を潤す。



生分解性ラップ 食ロス削減も

ティーム
(ビーエコラップ・ジャパン)
「Bee Eco Wrap/
ビーエコラップ」

ミツロウとホホバ油、木の樹脂をブレンドし、GOTS認証のオーガニックコットンに浸透させて作られた生分解性のラップ。従来のラップの代わりに使うことで、プラスチックや石油製品の消費削減に貢献することができる。エコプリントで生地を印刷する、ハチに負担をかけない方法でミツロウを採取するなど、環境への配慮にこだわる。

パイナップルレザーで商品展開



ラエステレン
「LAERSTERENN」

ヴィーガン素材として注目を集めるパイナップルレザーを使った商品を展開している。顔料にもオーガニック素材を使い、動物福祉と環境負荷に配慮した製品を作っている。縫製は国内で行い、公正な生産体制を維持する。梱包もプラスチックフリーを徹底し、オーガニック素材を使った巾着などを採用。同代表はSDGsなどの勉強会を通じて、購入者に分かりやすく透明性のある情報開示を行っていることも特徴の一つ。



★
alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021

ハンドタオルで サンゴ礁再生

ブランシェス
「サンゴの森
「ECO今治サンゴタオル」

従業員が沖縄の海でサンゴの大量白化を見たことがきっかけで、サンゴ礁の再生活動を開始。2010年以降、ハンドタオルの売り上げの10%を寄付している。販売枚数は1万6341枚、植えたサンゴは社内ボランティアで植えたものと合わせて268株に上る。3月5日の「サンゴの日」に新発売したサンゴタオルは、パイル部分を「ケナフ30%使用」から「オーガニックコットン100%」に変更。全国のブランシェス店舗やオンラインショップで購入できる。



★
alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021

アマリターラ
「ハイビスカス チーク
(パウダリー)」

沖縄のハイビスカスをチークに

メイクアップ製品に使われる合成着色料(タル色素)や、カルミン、コチニールをはじめ、石油由来成分を一切使わない100%天然由来のチーク。沖縄・宮古島の在来種「あかばなゝ」というハイビスカスが原料だ。売り上げの一部を「サンゴの森基金」に寄付し、沖縄のサンゴ礁の再生や保護活動、サンゴ培養植付け、保護技術の確立に使われる。



★★
alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021

アマリターラ
「インディゴ バランシング
ソープ」

日本の「藍」で 昔ながらの石鹸

国内最大の藍の生産地、徳島県のタデ藍を使用し、昔ながらの製法を継承した石鹸作りを行う。減少傾向にある藍農家と直接契約することで地域振興につなげる。植物オイルはすべてオーガニック、シアバターはフェアトレードで調達。50℃前後の温度で時間をかけて熟成させる「コールドプロセス製法」は、原料に含まれる成分を壊さない必要最低限の熱だけを加える製法だ。



★
alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021

アンバーアワー
「ORIKAGO」

アフリカ農村部の 女性たちと作るかご

ケニアに自生する植物サイザルを原料にした収納かごで、幅広い色、デザイン、サイズを展開。衣類入れやペンケースなどさまざまな使い方ができ、脱プラスチックを促す。ケニアの農村部に自社工房を設け、約250人の女性たちと製品づくりに励む。伝統的な手織り技術など、簡易な作業工程を維持することで、誰でも参加できる仕組みを形成した。



★★
alterna
SUSTAINABLE
SELECTION
2021

保湿クリームに 無農薬の和ハーブ

アマリターラ
「エイジソリューションクリーム」

地産地消や産地支援に根差し、できるだけ農薬や肥料を使わない原料を厳選している。ニガヨモギ、桑の葉、ドクダミなどの和ハーブをオリジナルエキス化。クリームに含まれるニガヨモギ、ローマンカモミール、ホワイトローズマリーは、自社農園で農薬も肥料も使わずに育てている。同社の他製品も含め、2021年3月末から使用済み容器を直営店で回収し、リサイクルも始める。



シャプラニール=市民による海外協力の会
「クラフトリンク」

生産者と消費者を手仕事でつなぐ

石けんオリジナルブランド「She with Shaplaneer」では性産業に従事せざるを得なかった女性たちに仕事の機会を提供するなど、クラフトリンクの手工芸品づくりが三度の食事や子どもの教育といった生活向上のほか、生産者のエンパワメントにつながっている。現地の生産団体と連携し、生産者と日本の消費者間のより良い関係構築を目指す。



大栗紙工
「mahora」

発達障がいでも 使いやすいノート

発達障がい者の中には既存のノートにいつらさを感じる人がいることを知り、製品開発が始まった。当事者に聞くと、「白地だと紙の反射がまぶしい」「薄い罫線で行が分かりにくい」といった声があった。試作を重ね、色は優しい色合いのレモンとラベンダー、罫線は行が分かりやすい「あみかけ罫」と「太細交互罫」で、誰でも使いやすいノートを作り上げた。



HAPPY TERRACE



児童発達支援
「ハッピーテラス」

放課後等デイサービス
「ハッピーテラスキッズ」
就労移行支援
「ディーキャリア」

発達障がい者の 経済的な自立を

発達障がい児・者の将来的な経済的自立を目指し、児童発達支援のほか、放課後等デイサービス「ハッピーテラスキッズ」、就労移行支援「ディーキャリア」などを運営。0歳児から大人まで、年齢で分断されがちな福祉支援の場を一貫して提供している。全国の地域密着型のパートナー企業と連携し、35都道府県で181事業所を運営するほか、IT特化型の支援事業を4拠点で展開する。



染織工房 空蝉
-utsusemi-
「エシヌ」

植物染料の 手染めマスク

奈良時代から続く草木染めで、コットン素材のマスクなどの製品を一枚一枚手染めしている。マスクのアジャスターにはなめし革、パッケージにはコピー用紙のアップサイクル素材「PELP!」を採用。身近な素材から繊維を採り出して織る、野山の草木で染める、その色や効能、歴史を学ぶワークショップを通じて、食育ならぬ「服育」を普及させる活動も行う。



ハートツリー
「きのかみ」

吉野杉の折り紙で「木育」を

吉野杉を原材料とし、折ったり切ったりすることのできる新感覚の「木の紙」。これまで捨てられていた端材をおもちゃにするプロジェクトの一環で開発された。折り紙や工作の資材として、吉野杉の木目、香り、手触りを五感で楽しむことができる。木を0.1ミリの薄さにスライスし、紙と張り合わせる技術で作られた。日本の森について学ぶ「木育」のきっかけにもつながる。



ハートツリー
「環ル森(めぐもり)
~Sustainable
Forest~」

森林保全につながる和楽器のCD

和太鼓、箏、尺八、篠笛、三味線など和楽器のみで構成し、世界25カ国で単独公演を行った「AUN J クラシック・オーケストラ」のアルバム。森をテーマにした9曲を収録。売り上げの一部を山梨県笛吹市の植樹活動に寄付し、ブナ、ミズナラなど地元植生の広葉樹を伐採跡地に植えて水源林を育てる。CD発売にあたって50本を植樹するほか、CD1枚に植樹1本が寄付されるセットも発売する。



王子ネピア
「うんち教室」

トイレや排泄の イメージ変える

学校のトイレで排泄するのが恥ずかしいと、我慢する子どもたちは少なくない。そこで王子ネピアは2007年、日本トイレ研究所とともに、排泄から健康や環境、社会との関係性などを学べるプログラムを開始。累計2万人以上の子どもたちが参加した。小学校で「うんち教室」を行うほか、小学校の養護教諭を対象にした「うんち教室研修会」などを無償で実施。2021年度からは小中高学年向けの新規プログラムを開始する予定だ。



離島の自然で アクセサリ

kikirico
「kikirico」

有数の真珠の産地である壱岐島の自然物を使用したアクセサリーブランド。アクセサリーの製作に用いる「バロックパール」はそれぞれに歪みがあり、唯一無二のデザイン性や希少性に惹かれる人も多い。カキ殻を釉薬にした焼き物、島の飲食店から出た天然のアワビの殻、海岸で集めた貝殻やシーグラスなども活用している。売り上げの一部を環境NGOのJEANに寄付している。



竹製歯ブラシで 脱プラに貢献

BALIISM
「バンブー歯ブラシ」

柄の部分に100%天然の孟宗竹を使った竹製歯ブラシ。ブラシ部分は、植物由来のひまし油から生産されたバイオマスブラシを採用し、脱プラスチックに貢献している。毛質はやわらかく、やさしい磨き心地と毛先の細かさが特徴だ。温かみのある手触りと見た目、洗面台にそのまま置いても生活感が出ず、インテリア性もある。しっかり握れる円筒形状とオーソドックスな平型形状の2種類。



BALIISM
「バンブーストロー」

繰り返し使える 竹製ストロー

バリ島の計画伐採地区で採れた高品質の竹を使ったストロー。現地の職人が一つずつ手作りしている。サイズはノーマル、子ども用のミニサイズ、タピオカ用の3種類。自然素材の持つ暖かみのある質感が特徴だ。繰り返し使える竹ストローは生分解性があるので自然に還る。世界的に展開しているラグジュアリーホテル・アリアホテルグループや日本のカフェで採用されている。



ライオン サステナビリティ推進部
「ハブラシ・リサイクルプログラム」



歯ブラシの資源循環構築へ

使い終わった歯ブラシを回収し、植木鉢などのプラスチック製品として再資源化するプログラム。歯ブラシは使い続けると汚れを落とす効果が低下するため、月に1度の交換が望ましいという。そこで、歯ブラシを資源循環させることで、環境貢献と口腔衛生を両立できる仕組みづくりを目指す。



ライフ
コーポレーション
「BIO-RAL
(ビオラル)」

「ライフ」発の 自然派スーパー

食品スーパー大手のライフが展開するナチュラルスーパーマーケット。大阪市と東京・吉祥寺に出店している。「オーガニック」「ローカル」「ヘルシー」をコンセプトに商品を展開し、丸井吉祥寺店では「顔の見える野菜」として、オーガニック野菜の生産者の顔写真入りのPOPを掲示する。紙製ストローや木製スプーン、竹製割りばしなどを採用し、プラ削減にも取り組む。



Innovation
Design
「とれたて魚と
野菜の小料理
KIGI」

レストランで 食品ロスを啓発

食品ロスを削減するためのユニークな施策を展開。例えば、提携する農家で野菜が取れすぎた時や賄いを作りすぎた時に、1品を「OSUSOWAKE(おすそわけ)」として無料で提供する。店舗で発生した生ゴミはコンポストでたい肥化し、有機野菜を育て、その野菜を使った料理を提供し、食資源の循環を進める。週に1日だけ菜食を実践する「ミートフリーマンデー」も実施。



Innovation
Design
「KITCHEN
MANE」

料理の価格 利用者が決める

食を取り巻く社会課題を知ってもらうために、料理の価格を設定せず、学びの対価として利用者が価格を決めるレストラン。三重県の二木島漁港から、市場には出回らない魚も含めた鮮魚を仕入れて料理を提供する。正規品も規格外も同等に仕入れ、規格外の野菜が廃棄されている現状なども伝えている。その日の食材でメニューを考案することで食品ロス削減にも貢献している。



課題解決目指すおみやげ店

Innovation Design 「haishop」

商品は「日本で作られたもの」と「社会課題解決につながるメッセージが込められているもの」を基準に選んでいる。商品を通じて社会課題を知ってもらい、ライフスタイルを変える機会の提供を目指す。輸送で生じるCO₂を抑制し、日本経済を支えるために日本製にこだわる。障がい者就労支援施設との連携なども進める。

オルタナ編集部が推奨する

サステナブル★ セレクション2021



第4期

オルタナ編集部が定めた審査基準をもとに選んだ「サステナブル★セレクション第4期」が決定しました。合格した13件(2つ星1件、1つ星12件)を紹介します。

サステナブルセレクション(オルタナ/一般社団法人CSR経営者フォーラム共催)は、サステナブル(持続可能)な手法で開発された製品/サービス/ブランドを選定して、ご紹介する仕組みです。「★」は製品/サービス/ブランドそのもの、「★★」の応募は任意で、組織としてサステナブル経営を推進しているかどうかをオルタナ編集部が選定します。

最高位の「★★★」は毎年10月に開かれる審査委員会で決定します。「★」の募集は年4回実施します。詳しくは、

下のQRコードからサイトをご覧ください。



きじま
「和食店チェーン『きじま』」

すべての食材で 持続的な調達を

和食店チェーンのきじま(横浜市)は、横浜市内を中心に6店舗と、ケータリングや百貨店での物販事業を展開。スローガンとして「美味しい和食と豊かな海を、未来もずっと。」を掲げ、伝統的な和食文化の継承と資源の持続可能な利用の両立を図る。その一環として、無農薬・無肥料で栽培された農産物、MSC・ASC認証を受けた水産物、アニマルウェルフェアに配慮した畜産物、FSC認証製品の調達に力を入れる。「きじま オーガニックチャレンジ」と題して、取り組みを数値化し、その達成度を自社サイトで公開。6月にはMSC認証のかつお削りぶしを採用した。



活イカ入りの名物「海幸盛」(8580円)。サステナブルフードが入った「きじまのお弁当」(2035円)。



ヴィーガンデンタルフロス(880円)と竹歯ブラシ(385円)

スライバル 「Sustainable.S (エスドット)」



気軽さと利便性 エコECサイト

使い捨てプラスチックの削減やゼロウェイストを目指すライフスタイルブランド。オンラインショップでは、「今日から気軽に始められるエコ」をコンセプトに、歯ブラシなどの日用品(385円から)を販売している。

商品の素材だけでなく発送時にも、環境配慮に取り組む。プラスチック包装や過剰包装をやめて、生分解性のクラフトテープやリサイクル段ボールなどを包装紙として再利用している。売上高の1%を発展途上国の子ども支援や海洋動物の保護を行うNGOに寄付している。将来的には掲載商品の半数以上を国産にすることで、国内の地産地消を活性化するプラットフォームになることを目指す。



シャボン玉石けん 「石けん系消火剤」

森林・泥炭火災に 石けん系消火剤

シャボン玉石けん(福岡県北九州市)は、森林火災や泥炭地火災が多発しているインドネシアで、環境負荷が低い「石けん系消火剤」の普及に取り組んでいる。泥炭火災は、植物が十分に分解されずに堆積してできる泥炭層で起きる火災であり、地中でくすぶり続けるため水のみでの消火は難しい。

長期化・広域化しやすいが、石けん系消火剤は地中深くまで浸透し少量で素早く消火することができる。環境への残留性も低く、植物の生育に対する影響が低いことも特徴。阪神淡路大震災時の消火活動で水不足により消火が遅れたことがきっかけで開発された。



インドネシアの森林火災や泥炭火災の消火剤として普及させている



Re:Youチョコレート トッピング(ルビー・ビター)2枚セット(3000円)



ロスゼロ
「Re:You チョコレート」



余った製菓材料
チョコに製品化

食べるのに問題がないにもかかわらず行き場を失ってしまった「もったいない」食品を、楽しく食べようと消費者に最後まで届ける、フードシェアリングサービス「ロスゼロ」。日本では、輸入された高級チョコレートの原材料やナッツ・ドライフルーツなどの製菓材料が製品化されることなく余ることがある。それらのもったいない未利用材料を使い、アップサイクル商品とし、製品化。大学生が商品企画やSNS発信にかかわり、広く食品ロスを知るきっかけとなっている。



AFRICL(アフリクル)
「AFRICL」

職人手染めの服
伝統を次世代へ

伝統生地を纏う、大人のアフリカ服ブランド。西アフリカ・ベナン共和国を中心とした職人手染めの伝統生地を用いて、日本で縫製を行う。伝統文化の継承と長く着続けることの大切さを訴求している。

ベナン共和国から仕入れている手染め布地は同国の若手職人が手染めしたものを優先的に仕入れている。先進国の日本で販売し、同国内で伝統文化の再評価につなげ、担い手の発掘・育成を目指す。「永くときめく一着を纏い続けられることが、纏う人にも、作り手にも、地球にとってもしあわせなこと」と考え、145—185cmまで着用可能な「はんぶんこのシャツ」をはじめ、工夫を凝らしたプロダクト作りを行う。



はんぶんこのシャツ(2万9700円)④ まいにちのスカート(3万800円)





カーサフライン 「CASA FLINE」

サステナブルな セレクトショップ

生産者の想いや地球環境に配慮した、哲学のある商品を取りそろえるライフスタイルセレクトショップ。エシカル（倫理的）ポリシーがあり、オーガニックや伝統技術などエシカルな取り組みを示す10種の独自のアイコンを商品のタグに記載。

手に取った商品が生まれた背景やエシカルな取り組みを一目で判断することができる。オンラインサイトに掲載している「Craftmans Story」では1着が生まれるまでのストーリーを動画で公開し、作り手のこだわりや想いを知ることができる。本社オフィスでは、再エネの使用やコンポストを設置している。



生分解性洗濯洗剤のClean Ocean ナチュラルランドリーリキッド（2750円）。表参道本店では量り売りも行っている



RED BUTTON band collar tuck shirt (1万5290円)。トリプルウォッシュ・コットン100%素材を使用し、前身頃の第1ボタン・両袖に赤いボタンを施した

ASHUHARI 「RED BUTTON band collar tuck shirt」



土に還るボタン コロナ支援も

捨てられない服作りを目指す女性向けファッションブランド「ASHUHARI」が展開する寄付プロジェクト。レッドボタンプロジェクトと名付けられたこの取り組みは2020年度から始まった。第一弾として、国内の縫製工場でインディゴ染色糸と白糸の綿糸で織ったシャツ（1万5290円）の販売1着につき200円を特定非営利活動法人ジャパンハート「新型コロナウイルス緊急救援」に寄付する。

このシャツにはボタンがついているが、一番上のボタンだけプロジェクトの名称通り、赤色。ボタンはグワヤシの実が原料で廃棄時に土に還る。今後は同プロジェクトで被災地支援なども行う予定だ。



島根県産百花蜜(1620円)と日本みつばちのはちみつ(1080円)



空水土coup mead 「島根県産百花蜜 花めぐり」



生態系に配慮し 「百花蜜」を生産

空水土coup meadは、島根県益田市で環境負荷の少ない養蜂を営む。一般的に、アカシアやレンゲなど、花が咲いたタイミングで、一気に短い期間で何度も採蜜することになる。

本来、自らの食糧として、はちみつを作るミツバチの負担を考え採蜜は年1-2回に限定。ミツバチたちが巣に貯蔵したはちみつで花のない冬を越せることを優先し、ミツバチを取り巻く地域の生態系や植生を見守る。

近隣の山で自生している桜や藤など、さまざまな花を蜜源とし、毎年味わいや香りのちがう「百花蜜」を販売。ハチミツやミツロウを使用したワークショップも行い、環境問題への理解を深める活動も行っている。



Deerververy(ディアベリー) 「思わず触りたくなる 鹿革財布Ticket」

鹿の有効利用へ Z世代が考案

野生の鹿の廃棄処分を減らし、利用拡大を目指すDeerververyが販売する鹿革の財布(初回生産限定価格1万4980円)。鹿革はスベスベとした手触りで、防水性にも優れている。日本で捕獲した鹿の革を買い取り、国内の縫製工場で作布に仕上げた。

この財布の製作費はクラウドファンディングで募り、約110万円を集めた。販売1個につき、2千円を鹿革の卸業者に支払う。

日本では捕獲した鹿の9%しか利用されていない。この現状に問題意識を持った現役大学生が立ち上げた。鹿を有効利用することでハンターの収益を上げて、税金に依存している状況を変えていく。



鹿革の肌触りと、薄さ、軽さを活かして、無駄のないミニマルデザインに仕上げた





羽車
「0円ペーパー」

工場の余り紙 メモや絵手紙に

工場では封筒を生産する過程で発生する余り紙をメモに仕立て、購入者に再利用してもらう取り組み。再利用可能な部分をメモサイズにカットし、箱入りメモ紙に仕立てた。商品購入者は0円で購入できる。工場見学者からの「切れ端がもったいない」という意見を元に10年前からスタートし、累計2万4000個のボックス、重量にして12トン販売した。受注した封筒紙から切り出すのでハリのある紙質で、メモ紙としてだけでなく、図画工作用や絵手紙の材料にも使える。受注の時期により、紙の色も変化する。個装用の箱も糊やホチキスを使わず、リサイクルしやすくしている。



「0円ペーパー」は商品購入者対象のサービス。どんな紙が届くかは楽しみ



オイシックス・ラ・大地
「Purple Carrot
(パープルキャロット)」



豆腐そぼろのビビンバ(2人前、1274円)

ミールキットで 「時々ヴィーガン」

「Purple Carrot」は、環境や健康に優しいヴィーガン食を手軽に実践できるヴィーガンミールキットブランド。普段は肉や魚を楽しむ食生活している人が、ヴィーガンの食卓を自宅で簡単に実現できる。食材もレシピも全て届くので、難しい知識も時間も必要なく、「週に数食だけヴィーガン食にする」という新しい選択のハードルを下げた。ヴィーガン食は環境に良いだけでなく、健康面でも注目を浴びている。

日本人の好みや食卓事情にあわせてメニューを開発し、美味しさにもこだわる。使い切りタイプで家庭での食品ロスも防ぎ、パッケージにはサトウキビ由来のバイオマスプラスチック素材を採用している。



卵殻由来バイオアパタイトを45%配合したアイティナピュア リプロ (2960円)



バイオサイエンステクノロジー
「EITENA(アイティナ)」

廃棄される卵殻
歯磨き粉に再生

食品加工工場から廃棄されていた卵殻を主原料としてハイドロキシアパタイトを合成し、それを高配合して作られた歯磨き粉。卵の殻のカルシウムとミネラルを含み、歯に馴染みやすく、歯周病菌などを吸着。歯の表面改善効果や、バイオアパタイトの吸着力で虫歯予防も期待できる。

防腐剤・発泡剤・研磨剤は不使用で天然由来成分にこだわる。歯磨き粉1本に使用する卵の殻は約7個分で、年10万本販売した場合、廃棄されるはずだった70万個分の卵の殻を有効活用できる。卵の殻と同じ成分の石灰は、山を削り自然を破壊して掘削されている。卵の殻を有効利用することで、自然を守る一翼を担う。



CO+(コープラス)
「CO+(コープラス)」

生産工程に配慮
有機綿で服作り

「100年先も美しいものづくりを、共に」をコンセプトに、素材だけではなく生産工程全体を通して人や環境に配慮したモノづくりを目指すアパレルブランド。2021年1月にスタートした。

GOTS認証を受けたインド産のオーガニックコットンとテンセル・リヨセルを使った衣類を販売。洗濯タグにはQRコードを付け、購入者がサイトにアクセスし、生産工程について知ることができるようにしている。

ECサイトには「Shopify」を使用し、国内の商品保管場所から最終消費者への配達でかかるCO₂をオフセットしている。



テンセル繊維混ノースリーブ(4740円)。通常のリヨセルと比べて約50%の温室効果ガス削減効果があるとされるテンセルブランドのリヨセルを使用

※価格は全て税込

持続可能な新星 業種を超え輝く



株式会社オルタナと一般社団法人CSR経営者フォーラム（会長・徳江倫明）は、「サステナブル★セレクション」第5期★（二つ星）の公募を行い、その中から30件を選定しました。

「一つ星」30点を選定

「サステナブル★セレクション」とは、サステナブル（持続可能な理念と手法で開発された製品／サービス／ブランド）を選定して、オルタナが推薦する仕組みです。合格した製品／サービス／ブランドは、オルタナ誌面やウェブサイトでご紹介します。

サステナブル★セレクションは、2020年に始まり、今回が3年目です。一つ星は製品／サービス／ブランドの持続可能性（サステナビリティ）を審査します。二つ星は、これに加えて組織のサステナビリティを審査します。三つ星は

「二つ星」は8月に発表

二つ星のうち、特に優れた案件を選定します。これまでに一つ星82点、二つ星23点、三つ星15点を選定しました。

最優秀の三つ星（★★★）は2022年9月17日に開く選考委員会で審査の上、表彰します。詳細はサステナブル★セレクションの公式サイトをご覧ください。

**ECサイト出品
★受賞特典に**

サステナブル★セレクションを受賞した企業向けの特典として、IT企業のフリーウィル（東京・港）が運営する

エシカルグッズに特化したECサイト「e's（アルズ）」への出品を始めました。テルズは商品だけでなく、生産者に焦点を当てたECサイトです。

この特典の対象は一つ星を取った「B to Cブランド」に限ります。希望すればテルズに出品が可能です。

本セレクションは、三越伊勢丹ホールディングスに協賛を、帝国ホテルに協力を頂きました。2社からサステナブル★セレクションに応援の言葉を頂きましたので、紹介します。



三越伊勢丹HDの宮下真紀子氏

三越伊勢丹ホールディングス 総務統括部 サステナビリティ推進部長・宮下 真紀子氏

三越伊勢丹グループでは、豊かな未来の実現を目指し、

「Think good」という合言葉のもと、百貨店の本業を通じたサステナビリティ推進活動に取り組んでいます。

「Think good」には、私たちの目指す未来へ向けて「想像力を働かせ、真摯に考えることからスタートする」という想いを込めています。

サステナブル★セレクションでは、製品・サービス提供側の考える「豊かな未来のビジョン」を感じられる素晴らしいお取り組み、真摯にサステナブルな開発に向き合った新たなお取り組みを知ることができます。読者が志を同じくする仲間を発見する場であり、先を行く企業様に学ぶ場であり、貴重な機会であるサセレが今後も拡散・拡大していくことを期待しています。

◆ 帝国ホテルからのコメントは次の通りです。

帝国ホテルは「ラグジュアリーとサステナビリティの両立」を掲げ、お客様とともに持

サステナブル★セレクションは、各社の渾身の取り組みが揃い踏みする知恵袋と言えます。帝国ホテルでも新たな商品やサービスの価値創造へのアイデアとして学ばせていただきます。

持続可能なホテルを「共創」することを目指しています。中でも長野県にある上高地帝国ホテルは、サステナブルなホテルの象徴として、新たな歴史を歩み始めました。2022年からホテルから排出されるCO₂を実質ゼロで運営、客室アメニティをプラスチックから竹製・木製に変更し、送迎ハイヤーに燃料電池車を採用するなど、人にも環境にも未来にもやさしいホテルへと歩を進めています。



上高地帝国ホテル

これまでの受賞企業一覧(2020~2021)

三つ星	2020年	IKEUCHI ORGANIC (オーガニックコットン製品) / サラヤ (ヤシノミシリーズ) / みんな電力 (顔の見える電力) / 山陽製紙 (PELP!) / ワイス・ワイス (フェアウッド100%の家具)
	2021年	アーバンリサーチ (compost) / アサヒグループホールディングス (森のタンブラー) / AMRITARA (エイジソリューションクリーム) / Innovation Design (haishop、とれたて魚と野菜の小料理 KIGI、KITCHEN MANE) / ウテナ (ゆず油) / きじま (和食チェーン店 きじま) / キミカ (アルギン製品シリーズ) / 山櫻 (rik skog)
二つ星	2020年	ソーシャルアクションカンパニー (actcoin) / ベネッセコーポレーション (Kit Oisix withしまじろう) / LOOB JAPAN (LOOBのジュースパック製品) / ヤマチク (okaeri)
	2021年	h.LAB (Clean & Refresh Hand Care Mist) / 大栗紙工 (mahora) / kikirico (kikirico) / 兆-KIZASI- MADE WITH JAPAN (兆-KIZASI- MADE WITH JAPAN / ネオエシカルファッションブランド)
一つ星	2020年	IDEC (HWシリーズ パイロットライト) / 家's (yes) / イトーキ (Econifa、[nona] チェア) / ウルシネクスト (漆のプラスチックフリーカード) / クリエイティブ・シェルパ (千鳥うちわ) / CRAZY KITCHEN (サステナブルコレクション) / Dari K (プレミアムチョコレート) / ティリスインターナショナル (JACKS beauty line) / DOYA (CLOUDY) / ドッツジャパン (フーヒップ) / パン・アキモト (救缶鳥プロジェクト) / ボーダレス・ジャパン (ハチドリ電力) / ローカルフードサイクリング (LFCコンポスト)
	2021年	AFRICL (AFRICL) / AMRITARA (ハイビスカスチーク、インディゴバランシングソープ) / ASHUHARI (RED BUTTON band collar tuck shirt) / アルタレーナ (QoFFEE by rio coffee) / アンバーアワー (ORIKAGO) / Yper (OKIPPA) / ウィファブリック (アパレル在庫の卸売・仕入れサイト SMASELL) / オイシックス・ラ・大地 (Purple Carrot) / 王子ネピア (うんち教室) / 大阪ハニー (financier And Honey) / 大橋量器 (エコ加湿器マスト) / カーサライン (CASA FLINE) / カエルデザイン (カエルデザイン) / 空水土coup mead (島根県産百花蜜 花めぐり) / CO+ (CO+) / 巧流 (巧流-call-) / シャブラニール=市民による海外協力の会 (クラフトリンク) / シャボン玉石けん (石けん系消火剤) / スライバル (Sustainable.) / 染織工房 空蟬 (エシヌ) / Deervery (鹿革財布Ticket) / ティーム・Bee Eco Wrap Japan (Bee Eco Wrap) / デジタルグリッド (デジタルグリッドプラットフォーム) / 東京チェンソーズ (きこりのトライ & ローリー) / トヨタ自動車 (Toyota Green Wave Project) / トラスト (ウィズスクエア福岡) / トレスバイオ (EiTENA) / ハートツリー (「環ル森」、きのかみ) / 羽車 (0円ペーパー) / はし藤本店 (日本の割箸シリーズ) / ハッピーテラス (児童発達支援「ハッピーテラス」、放課後等デイサービス「ハッピーテラスキッズ」、就労移行支援「ディーキャリア」) / BALIISM Japan (バンブーストロー、バンブー歯ブラシ) / ビューティフルスマイル (Re:You チョコレート) / ファイン (竹の歯ブラシ) / fermata (オーガニック生理用ショーツ) / ブランシェス (ECO今治サンゴタオル) / モリト (C.O.R.E.) / ライオン (ハブラシ・リサイクルプログラム) / ライフコーポレーション (BIO-RAL) / ラエステレン (LAERSTERENN) / リエートス事務局 (リエートス) / one visa (one visa for 行政書士)

■サステナブル★セレクション 第5期★(一つ星)で選定した30点は次の通り

詳しくは➡



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

WAcKA

「Tシャツアップサイクル
ヤーン iTTo」



Tシャツを 手芸糸に再生

廃棄予定の新品Tシャツを手芸糸にアップサイクルする。エネルギーを極力使わず、すべて福祉作業所で製造。あえて手芸糸という半製品の販売で、編み物を楽しみながら大量廃棄衣料の削減に参画してもらう。大量廃棄の根本原因について考えてもらうことも狙いだ。2017年から約6万枚のTシャツを活用し、12%分のCO₂排出を削減した。

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

デル・テクノロジーズ
「循環型設計
のデル製品」



PCも梱包材も、再生材に

PC機器製品全般と関連商品で循環性を考慮した製品開発と設計に取り組んでいる。製品設計、構築、使用、使用後の再販やリサイクルサービスから廃棄、部品再生を含めた各段階でごみを減らし、既存廃棄材を再生する取り組みを推進。2030年までに製品部材の50%以上、梱包材の100%をリサイクル素材または再生可能な素材にすることを目標にしている。

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna



ファームステーション 「FERMENSTATION」

未利用資源、 多様に生かす

休耕田で育てたオーガニック米や、食品の製造過程で出る副産物などの未利用資源をアップサイクルし、岩手県の自社工場で原料化。オーガニック米を発酵・蒸留してエタノールを製造する過程で出てくる発酵粕「米もろみ粕」を、化粧品原料や地元の家畜用飼料として活用。休耕田を復活させることで、サーキュラーエコノミーの構築を進める。

世界基準のケア商品、子ども支援も ユーグレナ 「lavita ORGANICS(ラビタ オーガニクス)」



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

世界基準のコスモス・オーガニック認証に基づいたオーガニックケア商品を開発している。ブルキナファソのシアバターやガーナのホホバなどのフェアトレード原料を積極的に活用。売上高の一部は「ユーグレナGENKIプログラム」として、豊富な栄養素を持つユーグレナ入りクッキーをバングラデシュの子どもたちに無償配布するための協賛金としている。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

専用木型で無駄な靴ゼロ crossDs japan 「AYAME」

一人ひとりの足を3D計測してその人専用の木型(靴型)を作るオーダーメイド3Dシューズ。これを活用して足に合わない靴をなくし、無駄な生産をゼロにする。さらにメンテナンス付きのサブスクリプション(定額)で提供し、靴を長く履いてもらう。靴型の素材はトウモロコシ由来のPLA樹脂。獣害駆除された害獣のジビエレザーを使う取り組みも。

Proudly from Africa®



商品で伝えるアフリカの哲学

スカイヤー ブラウドリー フロム アフリカ
SKYAH 「Proudly from Africa」

アフリカの人々が誇りを持って手がけるブランドや商品を、創業哲学や背景ストーリーとともに紹介するオウンドメディアを運営する。サイトから商品の購入も可能。現地メーカーとは100%前払いで取り引きし、雇用や暮らしの改善につなげている。モノカルチャー経済構造を脱し、持続可能な開発を自らの手で進めようとする作り手たちの動きに伴走している。



TTU
「オーガニック
ライオット」

持続性追求、NZの化粧品

ニュージーランドで人気のサステナブルを追求したスキンケアブランドを展開する。世界で認められたオーガニック成分を使い、ヴィーガンやハラールなど8種類もの品質認証を取得。外箱は再生紙に点字を施し多様性を意識した作りにし、チューブには再利用樹脂製を採用するなど、サステナブルの「手本」として日本でも知られることを意識している。



ディアベリー
「ディアベリー」



鹿革を製品に害獣問題訴求

野生の鹿革を使用した財布やがまぐちなどのレザー製品を企画・販売する。害獣として管理・捕獲される野生の鹿を焼却処分することを抑制し、「命を最大限いただく」ことを促進。生態系や農林業、交通における持続的な対策も可能にする。1頭の鹿から鹿革製品10個分ができるが、その費用は鹿肉処理施設やその先の捕獲者へも支払われている。



豊和
「MiYO Organic竹歯ブラシ&歯磨きペーパー」

機能性も重視、竹歯ブラシ

持ち手部分に竹、ブラシ部分にはバイオ由来のナイロンを採用した「竹歯ブラシ」と、歯磨き粉をペーパー状にした「歯磨きペーパー」を開発。個人向けだけでなく、ホテル向けに「捨てないアメニティ」としても展開している。デザインも歯科衛生士と共同開発し、磨きやすさの機能にもこだわり、毎日使うものからサステナブルな選択肢を提供する。



テクノラボ
「buoy」



海洋プラからマスターピース

海岸に漂着した海洋プラスチックごみを材料にしたプロダクトブランド。各地で海洋ごみを回収するボランティア団体から買い取った複数のプラスチックを混ぜて成形。偶然集まった色で構成されるマーブル模様を生かすことで、プラスチックは均質でいくらかでも替えが利くものという概念を覆し、唯一の柄として長く大切に使用してもらえることを目指す。

繊維産地救う、はぎれネズミ



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

ピュアボックス

「猫は地球を救えるか?(仮)はぎれネズミ大作戦」

はぎれや残反などの未活用繊維・廃棄繊維を活用し、各産地の縫製職人がネズミを製作。それを使って日本中の猫が遊ぶことで経済が動き、「地球を救える」と考えるユニークな取り組み。岡山や愛媛、愛知、石川、群馬など繊維産地7エリアの9社が協業。生地や縫い方の違いで地域色が楽しめるとともに、各産地の活性化につながることも期待されている。

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna



ケルン
「ツナグパン」

売れ残りパン 買えば特典

神戸市のベーカリーチェーン店で売れ残った商品の中から、食中毒リスクが低く傷みにくいものを10—20個詰め合せにして、製造翌日の開店から閉店まで販売。購入者にはチェーン全店で使える100円相当の「エシカルコイン」をプレゼントしている。コインは提携支援先の福祉施設にも贈っており、フードロスの削減と社会的弱者の自立支援にも貢献している。

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

BALIISM Japan
「バンブー歯ブラシ
for kids」



キッズ用竹製歯ブラシ

昨年の本賞を受賞した竹製歯ブラシの大人用をベースにキッズ用を開発。大人用同様、竹の質感を活かした丸型とコンパクトな平型の2種類展開で、6—12歳の子どもが使いやすいサイズに仕上げた。ヘッドは小型で、奥までしっかり磨ける形状。ブラシ部分は植物由来のひまし油から生産されたバイオマスブラシを採用、柔らかめでやさしい磨き心地を実現した。

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

BALIISM Japan
「バンブーカトラリー
シリーズ」



天然竹100%の カトラリー

スプーン、フォーク、ナイフ、ストロー、箸を用途に応じて選べる4シリーズ展開。「自然から生まれ、自然に還る」というコンセプトから耐水性や防カビ対策にラッカーコートではなく、昔ながらの植物油を染み込ませる方法を採用した。コットン製の収納ポーチが付属し、ステンレス製のカトラリーに比べて3分の1ほどの軽さで外出に最適。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

国産しいたけ、生産者に寄り添う

杉本商店 「SUGIMOTO shiitake」

宮崎県・高千穂郷の原木栽培しいたけを扱う専門問屋。1959年の創業以来、「生産者とともに働く」を経営理念とし、近隣の生産者約650軒が持ち込む干しいたけをすべて現金で買い取っている。それを国内販売はもちろん、欧米にも輸出して市場を拡大。近隣の福祉施設に「駒打ち」作業の一部を委託することで生産者支援や自立支援にも貢献している。



和のかし 巡
「和のかし 巡」

体の「巡り」、促す和菓子

健康とは体内の血液の循環がよいことと捉え、「巡り」を促す自然の摂理に則った素材にこだわる新感覚の和菓子を製造・販売している。甘味は血糖値を上げにくいとされる有機アガベシロップのみ。有機栽培、自然栽培の素材を最大限使い、無添加、ヴィーガン、グルテンフリーでアレルギーの人でも楽しみ、かつ栄養バランスを考えた商品作りをしている。



mayunowa
「mayunowa シリーズ (基礎化粧品)」 (B-Corp認証)

肌と環境に少負担の化粧品

「肌と環境への影響を最小限にとどめる」基礎化粧品を開発。シルク主体の生体親和性のある材料をベースに、シリコン・ポリマー類や過剰な油分、石油由来成分など肌に負担を掛ける成分を排除したことで、使用後の容器の中身を水で洗浄可能。容器の80%を回収し、その約半分はリユースボトルを使って限定販売。

舌みがきから脱プラ貢献

WATARUブリッジ 「[Made in TSUBAME認証] 純チタン製舌みがきクリンタン」



口臭の原因ともなる舌の汚れ「舌苔」の除去を目的としたU字型舌みがきを製造・販売する。使い捨てではなく、純チタン製なので半永久的に使い、オーラルケアから脱プラに貢献できる。材料の切断や研磨、金型による成形、デザインの焼付、最終検品などの全工程を各エキスパートが担い協業し、滑らかな舌触りの極上の使用感を持つ舌みがきとなっている。



ラクパイ
「CacaoShares」



希少カカオでチョコ製造

ベネズエラ・パタネモ村で絶滅の危機に瀕したカカオ豆と和三盆糖を使ったチョコレートを製造・販売する。岡山県の「石挽カカオ」とコラボし、NPO法人で働く地元スタッフと丁寧に作り上げ、シリアルナンバーを入れた限定商品。購入ごとにパタネモ村に新しいカカオの苗木が贈られ、産地の環境保護や気候変動問題の解決に貢献する。



日本リユースシステム
「古着deワクチン」

衣類の片づけ、ワクチン支援に

衣類や雑貨などを簡単・便利に片づけられる「お片づけキット」の販売を通し、衣類リユースやワクチン支援、障がい者の自立支援などに貢献。集めた衣類はカンボジアを中心に海外で再利用、ワクチンは1点の利用ごとに5人分のポリオワクチンをバヌアツやラオスなどの子どもたちに寄付。キットのデザインには障がい者アートも取り入れている。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

オズマピーアール 「瀬戸内造船家具」

造船所の廃材 家具に再生

愛媛県の地場産業である造船業で、足場板として使用されてきた廃材をテーブルや椅子などの家具に再利用する。大量生産品や高級家具にはない個性が詰まった世界に一つの家具。地元の造船会社と工務店、東京のPR会社という異業種の3社がそれぞれの得意領域を活かしながら共同運営し、地域産業のPRや連携、資源の循環を実現する。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

エイチラボ
「ピュア・サボネー/
ハピハピ洗顔ソープ」

四つ葉から石けん、動物保護も

愛知県田原市の縁結びスポット「恋路ヶ浜」で福祉施設の人たちが育てた四つ葉のクローバーほか、オーガニック認証のアルガンオイルやシアバターなどの新鮮な美容成分を92%以上配合した洗顔石けんを開発・販売。動物保護活動を行う企業とのコラボデザインで、販売価格の一部を活動に寄付。環境や動物にも配慮したサステナブルな商品を届ける。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

浄水発生土を消臭浄化に

エコハイテックコーポレーション 「消臭シリケート」

浄水場で水道水を作る際に出る「浄水発生土」を加工、再資源化した消臭・浄化材を販売する。畜産用の浄化槽の消臭・浄化やコンポストの発酵促進材、メタン発酵バイオマス発電の副資材などに利用可。化学物質を吸収するので消臭塗料になり、パネル化して仮設トイレや介護用トイレの脱臭にも使える。自然由来の原料なので生物への安全性も高い。



上向き
「SOYCLE
(ソイクル)」

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

高栄養価の 大豆ミート

うまみと栄養価を最大限に引き出す発芽大豆を使った「大豆ミート」

の新ブランドを立ち上げた。牛肉の生産に比べて水1.5^ト、温室効果ガス5.4^キの削減につながる上に高タンパク、低脂質、食物繊維入りで栄養価はしっかり。同梱ツール(季刊誌)やウェブサイトでも環境問題や環境配慮のサービスを紹介し、「気づき」の機会も創出している。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

脱プラリップ、女性支援も

Menary 「エシカルリップ BENI」

海洋汚染問題などに対応した、完全プラスチックフリーのリップ。売り上げの一部は女性の自立支援(日本国内の「生理の貧困」解消、東南アジアでの識字率向上など)に充てている。ムスリムフレンドリーでヴィーガン対応(蜜蝋は使用)、動物実験をしないクルエリティブリーにも配慮し、商品を手にするだけでエシカル消費を体験できる。



十勝の自然生かした酪農

鈴木牧場 「人と牛の命を育む循環型酪農」



北海道・十勝の自然や生態系と調和した循環型酪農で持続可能な農業に取り組んでいる。二度の家畜伝染病被害を機に輸入配合飼料の使用をやめ、地元で処分に困っている豆のくずやそばの殻、規格外野菜などを引き取って堆肥化し、牧草地に還元して牛のえさとしている。これらの工夫により国内初の生乳・牛肉・鶏卵の3項目で有機JAS認証を取得した。



都市型花壇で街に豊かさ

SITEC 「フラワーベッド・ベース」



国産木材を使った都市型花壇を手掛ける。受注生産で要望に合わせたデザイン・塗装を施して販売。都市空間に木質素材を添えることで「まちの顔」に豊かな情緒を育み、都市緑化を促進させるとともにヒートアイランド現象などの軽減を試みる。海外の森林違法伐採の阻止や国内の森林木材利用の促進、プラスチック産業廃棄物の削減なども目指す。



架け箸
「架け箸」

中東の魅力、「手仕事」で伝える

中東パレスチナから、地域に根差した手仕事の製品を直接仕入れて販売。オリーブ畑で実を付けなくなった樹や枝から作る「オリーブの花咲くお箸」や、女性起業家が地場織物と家具工場の残布でデザインした一期一会の「アップサイクルのトートバッグ」など。顔の見える関係性を通して、性別や世代、国籍にとらわれない普遍的な価値を製品に込める。



アミカテラ 「modo-cell(モドセル)」

自然に還る プラ代替素材

プラ代替素材の「モドセル」の主原料は竹などの植物繊維。常温の土壌下で生分解するので自然に負荷をかけない。竹に限らず、様々な植物繊維を原料として活用できるため、植物残渣の有効利用になる。石油由来プラスチック用の金型、成型設備で成形できるため、ストローや食器、使い捨て容器など、多くのプラ製品をモドセルで代替できる。

自然に還るプラ代替素材



大川印刷 「脱炭素社会を実現するCO₂ゼロ印刷」

印刷全体で 環境負荷削減

原材料の調達から印刷、その印刷物の使用から廃棄、リサイクルまで、全てのバリューチェーンを見た上で環境負荷を削減していく真の「環境印刷」に取り組む。自社工場は再生エネルギー100%で稼働、石油系溶剤をまったく使わない「ノンVOCインキ」を印刷の99.9%で使用。インキもあらかじめカーボンオフセットしたものを使っている。

印刷全体で環境負荷削減

「サステナブル★セレクション」とは、サステナブルな理念と手法で開発された製品／サービス／ブランドを選定し、オルタナが推薦する仕組みです。合格した製品／サービス／ブランドは、オルタナ誌面やウェブサイトでご紹介します。サステナブル★セレクションの一つ

星は製品／サービス／ブランドの持続可能性を審査します。二つ星はこれに加えて組織のサステナビリティを審査します。第5期一つ星は追加募集をして新たに3点、二つ星は11点を選定しました。
 (「サステナブル★セレクション」事務局)



creato 「つりチケ」

アプリで遊漁券を販売

「つりチケ」は、川や湖での釣りに必要な「遊漁券」をオンラインで買えるサービス。従来の紙とは違いアプリでの発行もでき、省資源化にもつながる。また、24時間販売できることで未購入者も減少。遊漁券の収入が増え、環境保全の持続可能性にも貢献。川・湖などのDX化の重要性と必要性を認識させる事例のひとつにもなった。



いわきたかはし
磐城高箸 「眠り杉枕」

杉の間伐材を枕の中材に

森林環境保全のためには間伐などの適切な管理・運営が不可欠だ。製造する100%間伐材の高級杉割箸のなかから強度不合格品を6ミリのチップ状に刻んで中材としたのが「眠り杉枕」だ。製造工程で発生する端材などは薪ボイラーで燃焼し、熱エネルギーを新たな製品の乾燥に使っている。



エイチラボ 「The Elements」

持続可能なコスメ、「協働」で広げる

循環型の基礎化粧品ブランドで、原材料や成分の選定段階から機能性や社会貢献性にこだわった商品となっている。オーガニック認証原料や剪定などで不要になった植物原料を採用。包装資材や販促物には廃棄される農業副産物の非木材資源「バガス」を使用する。プラスチック包装袋は使用した石鹸の携帯を可能にする設計として廃棄物削減にも貢献する。事業は一人で運営しているものの、「パートナーシップ構築宣言」(内閣府)を行い、取引先とのパートナーシップ強化に努める。他社や学生団体などと協働した販売イベントを実施しながら、サステナビリティが「あたりまえ」になる社会を目指す。





オズマピーアール 「瀬戸内造船家具」

D&Iをイノベーションの源泉に

パブリック・リレーションズの中で、持続可能な社会の実現に貢献するオズマピーアール。「ダイバーシティ&インクルージョン」をイノベーションの源泉に位置付ける。性別、年齢、国籍、障がい、性的指向などに基づく差別をせず、一人ひとりの意思や専門性を育てることを宣言。造船の足場板として活用された廃材を家具にアップサイクルする「瀬戸内造船家具」を展開。



杉本商店 「SUGIMOTO shiitake」

全量買い取りで 地域経済を支える

宮崎県・高千穂郷の原木栽培しいたけを扱う専門問屋「杉本商店」。「生産者とともに働く」という経営理念のもと、近隣の農家からしいたけを現金で全量買い取るビジネスモデルを続けることで、地域経済を支えてきた。2022年度から「幸せQCサークル活動」を開始。県内の大学教員監修のもと、従業員全員で対話を重ねながら「杉本商店の幸せ指標」を作成している。



crossDs japan
「AYAME」

熟練職人の 技術を次世代に

一人ひとりに合ったオーダーメイドの靴を作り、足に合わずに捨てられる靴がゼロになることを目指す。靴職人の経験と勘に頼っていた木型づくりをコンピューター化し、暗黙知を明文化することで技術の継承を可能に。靴業界全体のレベル引き上げにも取り組んでおり、その一環として85歳の熟練靴職人の技術を自社だけでなく、外部の職人にも伝えている。



BALIISM Japan 「バンブー歯ブラシ」

働きやすさと多様性を追求

歯ブラシの柄を竹で製作し、プラスチックごみの削減に貢献する。このような自然の利点の活用は組織運営にも取り込み、公園のデスクや木陰で仕事することもある。「人それぞれ、働きやすい環境が異なる」という考えを持ち、日本法人でもテレワークや週4勤務などを柔軟に運用する。また宗教の多様性の承認も社内に根付く。

デル・テクノロジーズ
「循環型設計のデル・テクノロジーズ製品」



社会を良くする 18の目標達成へ

「人類の進歩を牽引するテクノロジーの創出」を目指すデル・テクノロジーズは、2030年に向けたムーンショットゴールを策定。循環型経済、2030温室効果ガス排出量ネットゼロ、女性リーダー40%採用、世界NGO/NPO 1000団体への支援など、ESG各分野で細分化した計18項目で数値目標を設定した。顧客やパートナーなどと連携し社会課題解決を進める。



★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

ファームステーション 「FERMENSTATION」

未利用資源の再生・ 循環ブランド

独自の発酵技術を用いて、未利用資源の再生・循環に取り組む。未利用資源を発酵・蒸留してエタノールを製造し、発酵粕は化粧品の原料や家畜飼料として活用する。自社工場の製造の過程でゴミを出さない仕組みを構築した。またLCAの算出も行うなど、環境負荷低減の可視化も実施する。



★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

ピュアボックス 「猫は地球を救えるか？(仮)
「はぎれネズミ大作戦」

ペットと生産者のニーズを両立

未活用繊維・廃棄繊維を活用し、各産地の縫製職人がネズミを製作。ペット向けの自然食の企画・製造・販売も行う。「犬猫の食環境向上」と「生産者の経済を回す」を両立し、ペットフードで未利用・規格外食材の価値づけを行う。働きやすい職場づくりに取り組んでいて、健康経営認証を取得。また社員の半数以上が女性で「くるみん」の取得も目指す。

★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

WAcka
「Tシャツアップサイクル ヤーン iTTo」



アップサイクルで福祉雇用

Tシャツのアップサイクルを通して障がい者、引きこもり、外国人、高齢者などの雇用をサポート。心身障がい者施設、就労継続支援A型施設、社会福祉協議会と連携し、スタッフが施設に出向きマネジメントを行う。アップサイクルではエネルギーや資源を極力使わない方法で、環境負荷の低減にも努める。



★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

ユーグレナ 「lavita ORGANICS(ラビタ オーガニクス)」

多様な働き方をバックアップ

ダイバーシティを推進するために、6つの制度を導入している。①企業内保育園の設置などを通して、子育て世代をバックアップ②就業時間内の礼拝を認める③障がいを持つ従業員のフルリモート就業④シニア層の再雇用⑤国内外の学生を対象にしたインターンシップ⑥2022年4月からは、外国人に向けて、外国人メンター制度をスタートさせた。



★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2022
alterna

和のかし 巡 「和のかし 巡」

組織も和菓子もサステナブル

ヴィーガンやグルテンフリー、オーガニックな無添加100%の和菓子を製造・販売する。体への負荷が最小限の素材だけで製造しており、膨張剤や麦全般を不使用として、食の多様性を重視する。スタッフは全員アルバイトで仕事を掛け持つ人も多い。シフトを可能な限り調整して、働きやすい環境の構築を心がける。和菓子同様、サステナブルな組織運営を行う。

「サス★セレ」三つ星に5件

オルタナとCSR経営者フォーラムは2022年9月17日、サステナブルな製品／サービス／ブランドを推奨する「サステナブル★セレクション」2022の三つ星選考会を開いた。その結果、三つ星として5件が選んだ。



選考会はオーガニックライフスタイルエキスポ内で開催し、三つ星企業5社を選定した①。これまで選定された「サステナブル★セレクション」から約30の製品やサービスを展示

① エキスポ会場内には

「サステナブル★セレクション」は、サステナブルな製品／サービス／ブランドを独自基準で紹介する取り組みで、2020年から毎年行っている。一つ星から三つ星の3段階ある。一つ星は製品／サービス／ブランドの持続可能性をオルタナ編集部が評価。二つ星は一つ星の評価項目に加えて自社組織でサステナブル経営を推進しているかどうかも評価する。最上位の三つ星は外部の有識者からなる選考会を毎年秋に開催し、総合的に審査し決

(左から)ファーマンステーション、ユーグレナ、ピュアボックス

定している。

2022年の三つ星選考会には二つ星の中から8件の応募があり、そのうち5件が三つ星に選ばれた(左表参照)。

審査委員長を務めた竹村眞一・京都芸術大学教授は、「異業種を巻き込むプラットフォームビジネスや動物との共生など人間界に閉じたパートナーシップではない形を追求しているビジネスがあり、大変参考になった。ウエルビーイングにも焦点を当てていた」と総評した。



SUSTAINABLE★SELECTION 2022 三つ星選考会 参加企業

<p>★★★ SUSTAINABLE SELECTION 2022 alterna</p> <p>★★★ (三つ星)</p>	<p>クロスディーズ ジャパン 株式会社crossDs japan</p>	一人ひとりの足を3D計測して専用の靴型を作るオーダーメイド3Dシューズ「AYAME」
	株式会社杉本商店	近隣の農家からしいたけを現金で全量買い取るビジネスモデルを続け、地域経済を支える「SUGIMOTO SHIITAKE」
	株式会社ピュアボックス	はぎれや残反などを活用し、各産地の縫製職人が製作する「猫は地球を救えるか? (仮) はぎれネズミ大作戦」
	株式会社 ファームステーション	独自の発酵技術を用いて、未利用資源の再生・循環に取り組む「FERMENSTATION」
	株式会社ユーグレナ	フェアトレード原料を積極的に活用し、コスモス・オーガニック認証に基づいた化粧品ブランド「lavita ORGANICS」
<p>★★ SUSTAINABLE SELECTION 2022 alterna</p> <p>★★ (二つ星)</p>	株式会社エイチラボ	原材料や成分の選定段階から機能性や社会貢献性にこだわった「The Elements」
	デル・テクノロジーズ 株式会社	循環型経済や2030温室効果ガス排出量ネットゼロなど計18項目で数値目標を設定する「循環型設計のデル・テクノロジーズ製品」
	BALIISM Japan 株式会社	歯ブラシの柄を竹で製作し、プラスチックごみの削減に貢献する「バンブー歯ブラシ」



株式会社杉本商店「SUGIMOTO SHIITAKE」

三つ星となった原木しいたけを取り扱う専門商社・杉本商店（宮崎県高千穂町）の杉本和英社長は「いつかぼくらのやり方が高齢化する社会の一つのモデルになればいいと思ってやり続けてきた。認めてもらえてうれしい」と語った。休耕田で育てた有機米や食品製造過程で出た副産物などの未利用資源を独自の発酵技術でエタノール化するファームステーション（東京・墨田）の渡辺里奈社長は、「普段のビジネスコンテストでは市場性や収益に関する質問が多いが、今回は思いを持って取り組んでいる環境や地域との

「サステナブル・セレクション2023」のご案内

2023年も引き続き「サステナブル★セレクション」の公募を行います。

選定された製品／サービス／ブランドはオルタナ本誌やオンラインに掲載されるほか、オーガニックライフスタイルエキスポでの展示やエシカルオンラインマーケット「tells market」への出品、協賛企業への推奨など様々な特典があります。

次回公募の詳細は、2023年1月頃にオルタナオンラインやインスタグラムで順次告知致します。



詳しくはオルタナオンラインQR（上）、サステナブル★セレクションインスタグラムQR（下）からご覧下さい



株式会社ファームステーション「FERMENSTATION」

連携などの取り組みを話すことができた。今後の励みにしたい」と話した。

【審査委員一覧】

- ▼ 竹村眞一（京都芸術大学教授 授II審査委員長）
- ▼ 森本英香（持続性推進機構 理事長II元環境事務次官）
- ▼ 高野孝子（EOPPLUS代表 理事）
- ▼ 山口真奈美（日本サステナブル・ラベル協会代表理事）
- ▼ 徳江倫明（オーガニックフォーラムジャパン会長）
- ▼ 森撰（株式会社オルタナ代表取締役・「オルタナ」編集長）

オルタナ編集部推奨 サステナブル★セレクション2023

「サステナブル★セレクション」とは、サステナブルな理念と手法で開発された製品／サービスを選定して、オルタナが推薦する仕組みです。一つ星は製品／サービスの持続可能性を審査し、二つ星はこれに加え

て組織のサステナビリティを審査します。2023年一つ星は39点、その内二つ星は19点を選定しました。三つ星は、2023年11月に発表いたします。2024年の公募は来年春を予定しています。

サステナブル
★
セレクション
特設ページ



※企業・組織名「製品・サービス名」 価格はすべて税込



サラヤ「ハッピーエレファントシリーズ」 自然派の洗剤、生態系の回復へ

天然洗浄成分「ソホロ」を配合したブランド。洗濯用洗剤や食器洗い機用ジェルなどを展開。ソホロは、植物原料をもとに、天然酵母の発酵によって生み出した。RSPO認証を取得。売上高（メーカー出荷額）の1%をボルネオ島の環境保全に使う。ダイバーシティ推進方針を策定。人権、労働、環境、腐敗防止に関する部署横断的な委員会も立ち上げた。



BALIISM Japan 「LEPIRONIA GRASS STRAW - 水草ストロー」 海を汚さない 水草ストロー

BALIISMは2015
年にインドネシア・バ

リ島で創業。環境をテーマに置き、ストーリー性を軸に企画製造を行う。製品は一つひとつ職人がハンドメイドで作る。水草ストローはインドネシア・カリマンタン島にある国立公園内の湿地帯で育ったレピロニアというカヤツリグサ科の植物の茎を加工して製造。100%自然素材で作られているため生分解性で、環境への負担を軽減。価格は20本で550円。



ライオン「アクロンスmartケア」 すすぎ不要で CO₂を約5割減

ライオンは、すすぎの要らない洗たく用洗剤（おしゃれ着用）「アクロンスmartケア」を開発。「すすぎ工程」をなくすことで、すすぎ2回洗濯時と比較して、水と電気の使用量、CO₂排出量を約5割削減した。洗濯時間も半分で済む。「アクロンスmartケア グリーンシトラスの香り」（本体定番）の価格はおよそ380円。同社は自治体と「家事ギャップ解消セミナー」を開催するなど、家事分担の推進にも取り組む。社内調査の結果、「誇りを持って働く従業員率」は77.1%（22年度）だった。



パルシステム
生活協同組合連合会
「予約登録米」



田植え前に購入 生産者と交流も

利用者宅に商品を配達する生協宅配を活用した制度。作付け前の4月—5月に予約登録した米を収穫後の10月以降、定期的に届ける。品種や重量、配達週を選べる。利用者が年間の定期消費と減農薬栽培などの生産努力に応じた適正な価格での購入を田植え前に約束する仕組み。宅配仕分け時に発生する商品の予備を子ども食堂などに年間110万食提供。各生協の理事の過半数を女性が占める。



ワタミ「北海道美幌グラスフェッドアイス」
放牧で育った牧草牛のアイス

★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

約300^{ヘクタール}という広大な敷地で、有機牧草を食べて育った牛の生乳からできた「北海道美幌グラスフェッドアイス」。卵や化学添加物は不使用で、牛乳本来の味と甜菜糖てんさいとうの自然な甘さが口の中に広がる。ワタミファーム美幌峠牧場の牛は、平均的な乳牛の2倍も長生きするという。同製品を製造するワタミは、有機農業や環境事業に力を入れる。2040年までに再エネ100%達成を目指す。1個400円(希望小売価格)。



★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

花王「花王社会起業塾」
創業期の起業家を育成・支援

「花王社会起業塾」は、創業期の社会起業家に特化した育成プログラム。花王は2010年、「社会起業塾イニシアティブ」(ETIC.主催)にオフィシャルパートナーとして参画。協賛金の提供や運営協力など、2022年までに38団体を育成・支援した。支援団体の事業継続率は97%に達する。同社は、3年連続で、CDPから「気候変動」「森」「水」分野で「トリプルA」企業に選定された。

★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

TEKITO
DESIGN Lab
「ami tumi
(アミトゥミ)」



ポップでカラフル
現代の布わらじ

ami tumi(アミトゥミ)は、バングラデシュの高い縫製技術を持つ職人と、日本の伝統工芸がコラボレーションした布わらじだ。バングラデシュの縫製工場ですらった布を活用したアップサイクル商品で、ルームシューズとして使える。バングラデシュでは、3人の職人の雇用を創出。日本で運営に携わる学生メンバーと、環境や社会課題、活動について意見交換する場もある。価格5500円。

★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna



AESCジャパン「リチウムイオンバッテリー」
EVバッテリーで脱炭素貢献

AESCジャパンはEV用のリチウムイオンバッテリーを展開し、CO₂排出量の削減などに寄与する。EVは停電時の非常用電源としても注目されており、今後3年間でグローバルの生産能力を400GWhまで引き上げる。環境面ではすでにスコープ1・2の排出量ゼロを実現し、2028年までにスコープ3のカーボンニュートラルを目指す。

三栄コーポレーション「YOT WATCH」
廃棄した玩具を腕時計に

★★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna



三栄コーポレーションは廃棄予定のおもちゃを回収して腕時計「YOT WATCH」をつくる。プラスチック製のおもちゃを樹脂にリサイクルした。天然資源を利用するのに比べて、CO₂を5割削減した。2020年から「Our EARTH Project」を始め、サステナブルな製品や材料などを展開してきた。価格はキッズ用が9790円。



JTB
「ロス旅缶」



ロス食材の循環 缶詰にして実現

JTBの「ロス旅缶」は食の循環モデルを目指す「Sustainable Voyage Project」から生まれた。規格外野菜を最大28.4%活用する。国内では野菜177万トンが年間で廃棄される。「ロス旅缶」を通じてロス削減を目指す。組織面ではD&Iを推進し、社外からの評価も受ける。缶詰200缶、絵本200冊、エシカル講演セットのパッケージで価格は165万円だ。

JTBの「ロス旅缶」は食の循環モデルを目指す「Sustainable Voyage Project」から生まれた。規格外野菜を最大28.4%活用する。国内では野菜177万トンが年間で廃棄される。「ロス旅缶」を通じてロス削減を目指す。組織面ではD&Iを推進し、社外からの評価も受ける。缶詰200缶、絵本200冊、エシカル講演セットのパッケージで価格は165万円だ。



ethica「エシカルフラワー」

ドライフラワーでロス削減

ethicaの「エシカルフラワー」は廃棄される花をアップサイクルしたものだ。花き業界では年間10億本以上が廃棄される。これらを生花に近い形でドライフラワーにすることでロスの削減や労働環境の改善を目指す。サプライチェーン上の透明性も重視し、メインの仕入れ先の生産者には仕入れる花が廃棄や規格外になった経緯を確認して仕入れている。価格は880円から。



エコリカ
「リサイクルインク
カートリッジ」



日本で初となる リサイクルシステム

日本で初めて、使用済カートリッジを回収し、再製品化するシステムを構築した。全国約2万カ所以上に回収ボックスを配置し、これまでに約4億個以上のインクカートリッジを回収した。これは、約5000トンのプラスチック原料の有効活用と、年間で約2000トンのCO₂排出量の削減を実現した。エコリカの1製品販売につき1円の寄付を行い続け、自然保護基金(WWF)への寄付は1億円に達した。インクカートリッジ1個700円、ボックス6000円前後。

日本で初めて、使用済カートリッジを回収し、再製品化するシステムを構築した。全国約2万カ所以上に回収ボックスを配置し、これまでに約4億個以上のインクカートリッジを回収した。これは、約5000トンのプラスチック原料の有効活用と、年間で約2000トンのCO₂排出量の削減を実現した。エコリカの1製品販売につき1円の寄付を行い続け、自然保護基金(WWF)への寄付は1億円に達した。インクカートリッジ1個700円、ボックス6000円前後。



WithYou「TRYBIKE」

繋ぐ思い出で乗り継ぐバイク



「はじめてののりもの」をコンセプトとしたバイクは、車輪を三輪から二輪へ変更するなどカスタマイズが可能で、長く使える。材料は認証木材やリサイクル

ボードを使用し、プラスチックの使用を最小限に抑える。部品を個別で入手できる強みを活かし、壊れても修理し続けることで、持続可能な使用を推進する。部品の組立てや発送業務を積極的に障がい者へ委託し、障がい者の自立を支える。1台2万9700円。



アシックス「GEL-LYTE III OG/GEL-LYTE V」 廃棄食材で染色した生地の靴



「まだ使えるもの」に着目し、靴の色は農園から買い取った廃棄予定の食材を抽出したもので染色する。フードロス削減だけでなく、化学染料を使わないことで水質汚染にも配慮した取り組みだ。靴のミッドソールにはリサイクル素材を20%以上使用している。社員の能力が最大限に発揮できる環境を整えるため、同社で作成したサステナビリティ基準でサプライチェーンの人権保護を徹底する。1足1万5400円。



ワイ・ヨット「GreenPan(グリーンパン)」
有機物質不使用のフライパン



ベルギー発の調理器具ブランド。過熱時に有害物質が出るため、有機フッ素化合物は使っていない。砂由来と同じ原料のセラミック・ノンスティックコーティング「サーモロン」を開発した。工場内に排水処理プラントを設ける。工場の屋根をソーラーパネルにし、工場の電力の約30%を再エネ化した。サーキュラーエコノミー型の商品づくりやダイバーシティ経営にも取り組む。フライパン1本6050円～。



やがて
「Earth Color Garden」



山の水を使い
有機の黒豆栽培

丹波黒大豆・黒枝豆、大納言小豆などの有機栽培を行う。丹波黒豆茶、丹波黒豆ご飯の素など有機食品製造にも取り組む。日本の山間地域では耕作放棄地が多く、獣害被害もある。やがてでは、有機栽培に山水を活用できることを付加価値とし、農地や地域の原風景の維持に取り組む。社内では従業員が「幸せ視点の経営学」を学び、経験や年齢にかかわらず意見を言えるようなフラットな組織を目指す。



マツザワ
「りんご乙女」



リンゴの摘果をお菓子に

廃棄されるはずの摘果リンゴを有効活用したお菓子「りんご乙女」を製造・販売し、食品ロスに貢献。本来、リンゴ生産者は秋に出荷し、晩秋から初冬にかけて収入を得る。同社は加工用リンゴの市場価格の2倍～3倍で摘果リンゴを購入し、生産者の収入増にも寄与している。社内では障がい者雇用、シニア雇用などを積極的に行い、ダイバーシティ推進に取り組む。



大栗紙工
「Sustainable Pad」



備蓄米でできた紙をメモ帳に

備蓄米など「食べられなくなったお米」でできたアップサイクル紙「kome-kami」を使用したノートパッド(メモ帳)。裏写りしない紙の厚みやしっとりとした質感で、大切に使い無駄づかいを防ぐ狙いも。「kome-kami」の売り上げの1%はフードバンクに寄付。自律神経のバランス診断やAIを使ったゆがみ測定、メンタルヘルス対応など健康経営に取り組む。健康経営優良法人2023にも認定。1冊1056円。



トリプルバリュー
「Re.BooooN!
(リブーン)」



訳あり廃棄食材を新製品に

規格外や傷などの理由で捨てられている年間約200万トンの野菜や果実を適正価格で買い取り、ジャムやバターへ加工、販売する。これまで約1トンのいちごや桃、ピーナッツを新しい製品に生まれ変わらせた。フードロスの削減だけでなく、農家への売上創出にもなり、一次産業を支えている。子どもが会社へ立ち寄れるような遊びスペースを社内に設けるなど、家庭を優先してもいい環境づくりを推進する。無添加国産いちごバター864円、無添加国産ピーナッツみそ648円など。



Heart for..「雲丹華(うにはな)」
空ウニのトゲをアクセサリーに



ウニのトゲをアクセサリーに組み込んだアップサイクルブランド。中身のない空ウニは、「磯焼け」を引き起こす。磯焼けとは、増えすぎたウニによって藻場が食い荒らされた状態を指す。二酸化炭素を吸収する有効な資源「ブルー・カーボン」として注目されている海藻がなくなると地球温暖化の一因にもなる。同社の提携先が大分県の海底にいる空ウニを回収し、そのトゲをジュエリーに活用した。



CLASS EARTH
「Emblem of Endangered Species Embroidered T-shirts」



10年保証アパレル生態系保全も

2023年設立のサステナブルラグジュアリーブランド。ネイチャーポジティブを掲げる。オーガニックコットン100%の生地に、絶滅危惧種がデザインされたエンブレムを刺繍した。受注生産体制。国内生産により、輸送環境コストやGHG排出量を抑えた。10年保証、売上高の2%を日本自然保護協会に寄付する。副資材にはFSC認証紙を使用。価格は7万円前後。

2023年設立のサステナブルラグジュアリーブランド。ネイチャーポジティブを掲げる。オーガニック



gleam true organic
「ラチャム ハーバルバームスティック」



無農薬バームで敏感肌を守る

無農薬で栽培した植物を原料にしたレスキューバーム。バームをまとめる成分には、動物愛護の観点から、蜜蝋を避け、植物のキャンデリラロウを使った。海洋プラスチック汚染対策として、紙製のリップチューブ容器を採用した。この製品は、化学物質に敏感な親子の悩みから生まれた。外出先でも手を汚さずにスムーズに使えて持ち運びにも便利なサイズを追求した。価格は3190円。



Nama Gateau Au Chocolat
「幸せの生ガトーショコラ」



食べて還元するサステナチョコ

原料にカカオ・トレース認証チョコレートを100%使った。カカオ・トレースとは、カカオ生産者への技術支援を通じて、収入向上を図る国際認証。チョコレート1kgの売り上げに対して10% (生ガトーショコラ1本に付き約2%) を、カカオ農家に還元している。商品の包装や梱包にプラスチックは不使用。「食べることで還元する」をテーマに掲げる。幸せの生ガトーショコラ (300g) 2800円。



Moribijoux
「責任ある調達と職人の手作りによるジュエリー」



職人が仕立てる認証ジュエリー

国際認証機関フェアマインド認証を受けた金と銀を使った。同認証を受けた素材は鉱山を特定でき、抽出時に水銀を使わない。貴金属の価格に鉱山労働者を直接サポートするための「プレミア価格」を上乗せした。アフリカの女性採掘者団体を支援するプログラムを通じ、宝石の調達を行う。大量生産大量消費から脱却し、日本の職人が宝飾品に仕立てる。参考価格帯は、2万円—100万円。



WATARUブリッジ
「サステナブル
オーラルケアアイテム」

オーラルケアから
「脱プラ」に貢献

主要製品であるメイド・イン・ツバメ認証の純チタン製舌みがき「クリンタン」や詰め替え可能な天然デンタルフロスなどは、全て信頼できる材料や場所で丁寧に作られています。オーガニックバンブーや天然シルクなど、身体に害がなく安心して口に入れられる、環境と人間に優しい製品です。毎日のオーラルケアで皆様の「脱プラ」に貢献出来ます。価格はクリンタン3980円など。

主要製品であるメイド・イン・ツバメ認証の純チタン製舌みがき「クリンタン」や詰め替え可能な天然



Unleash PROJECT
「unleash」
気候変動に挑む
インナーウェア



気候変動を止めるために立ち上げたライフスタイルブランド。生産・廃棄時にGHG排出量が多い化学繊維の利用を減らし、天然由来繊維の「バンブーレーヨン」を活用した。生地を生産工場は、繊維の安全性を証明するエコテックス認証を取得した工場を選んだ。生活者のマインドを変えるため、インスタグラムメディアも運営。キャミソール 9680円、長袖10780円、ショーツ5940円。



ジョンソンコントロールズ「OpenBlue」

建物のDXで
生産性を向上へ

「OpenBlue」はオフィスビルや工場、病院などあらゆる建物にエネルギー管理、設備管理、空調制御、リモート保守などを、AIや先端のデジタル技術を活用してスマートに実現するオーダーメイドのソリューション群。照明設備、入退室管理、ドア施錠などを利用者のニーズに応じてシームレスに自動連携させるなど、ハードとソフトの両面から生産性の向上を後押しする。

「OpenBlue」はオフィスビルや工場、病院などあらゆる建物にエネルギー管理、設備管理、空調制御、リモート

たねのしずく研究所
「SOL.ティーシードオイルスキンケアシリーズ」
茶の実から採る
クラフトオイル



休耕茶園の茶の実から採るティーシードオイルを使ったスキンケアシリーズ。高齢者や就労支援団体との協業が中山間地域振興に寄与している。このオイルはビタミンEなど脂溶性ビタミンに富み抗酸化力はオリーブオイルの2倍強。展伸性が高く浸透感のある純国産オイルは種々の輸入オイルに比べて遜色ない保湿力も持つ。オイル副産物の絞り粕や種皮もアップサイクリングする。SOL.ティーシードスキンケアオイル1本4400円。

休耕茶園の茶の実から採るティーシードオイルを使ったスキンケアシリーズ。高齢者や就労支援団体との協業が



ヴォイジャージャパン「Soorb(ソープ)」

タブレット歯磨き粉
プラスチック削減へ



資源として再利用することが難しい「卵殻」をリサイクル資源として採用した。100%食品由来成分(卵殻・でんぷん・とうもろこし・植物由来)からなり、国内工場で生産する。プラスチックチューブや研磨剤、発泡剤は不使用。タブレットなので、小分けして持ち運び可能。少量の水で使用可能。登山やアウトドアに最適。価格は60粒で1980円、120粒で3190円。



一般社団法人アップサイクル「TSUMUGI」
紙糸を使った循環利用の「輪」



利用可能な資源をさまざまな企業・団体と連携して、有効活用をめざすプラットフォームを運営。「TSUMUGI」はこの企画の第1弾。会員企業や自治体から出る紙資源や間伐材を回収し、その資源を紙糸にアップサイクルして衣料品や雑誌にして販売する。ネスレ日本や日本ロレアルなどの会員企業と連携し、紙糸を使って従業員向けのノベルティグッズとしてタオルやTシャツを制作した。一般社団法人アップサイクル年会費として1—5万円/月、紙糸購入は3500—4000円/kg。



INFORICH
「ChargeSPOT」



有事に無料提供
モバイル充電器

スマートフォン用モバイルバッテリーのシェアリングサービスを展開。全国47都道府県のコンビニエンスストアや駅、携帯ショップなどでレンタルでき、借りたときと違うバッテリースタンドに返却することができる。バッテリーを購入して複数回利用した場合と比べ、同サービスを利用することで約85%のGHG削減になる。故障したバッテリーとスタンドは適切にリサイクルを行う。災害時には、無料で提供する。



AsMama「LocaPi(ロキャピ)」

私物の貸し借り
交流と循環促す

「LocaPi(ロキャピ)」は、ローカル貸し借りアプリ。登録者同士で私物の貸し借りができる。1日、1回単位での利用もできる。安心安全対策として、貸し借りする登録者には本人確認書類の提出を求め、受け渡し場所も人目がある場所を指定できる。保険適用で破損・紛失に備えた。私物を地域資源としてシェアする概念を「ローカル・キャピタル・シェアリング」と名付けた。ダウンロード無料・アカウント登録無料。



カミーノ
「PAPLUS
(パプラス)」



経年変化に愛着、循環タンブラー

食品加工の工程で使った紙をリサイクルした紙パウダーとトウモロコシ由来の生分解性樹脂からできたプロタクトブランド。プラスチックフリーのタンブラーや天然由来成分で経年変化を楽しむトレイなどを展開。「捨てない文化」を醸成するため、使用済み製品を回収し再製品化も行う。自社サイトでは、回収量と再製品化した製品情報を公開している。価格は1210円—5940円。



エシカルノーマル
「ETHICAL NORMAL
タンパク質汚れ用洗剤」
酵素で汚れ分解
エシカル洗剤



「タンパク質汚れ」に特化した洗剤。タンパク質汚れとは、皮脂、汗、血液など人体から出るものやタンパク質を含む食べこぼしなどを指す。刺激の強い洗浄成分ではなく酵素が汚れを分解するため、汚れを落としながらも肌への影響を抑えた。フォームタイプの泡なので、ソファや布団など大きな布製品にもピンポイントで使用できる。洗剤ボトルは2500円、詰め替え用パウチが3500円。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

ピー・エス・インターナショナル「Ethique(エティーク)」

美容製品を固形に 包装紙も堆肥化

2012年にニュージーランドで生まれたビューティーブランド。シャンプー、コンディショナー、ボディソープ、洗顔料などの美容関連製品を固形製品に置き換えた。動物実験を行わず、ヴィーガン対応、パーム油やプラスチックを使わないことを製造方針に掲げる。製品のパッケージは家庭でコンポスト(堆肥化)が可能。シャンプーバー2178円～、ボディウォッシュバー1760円～。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

ニッセン「RiFUKURU」 1.8%にこだわり アップサイクル

大量生産・大量消費を問題視して企画した、ライフスタイルブランド。日本製の残反、残糸、B反を使って商品を企画し、国内生産にこだわる。日本で売られている服のうち、国内の生地メーカー、縫製工場で製造した製品はわずか1.8%(2021年)。商品の梱包装袋には、再生プラスチックを使用。商品の販売ページに、新たに生産した場合と比較した「GHG削減量」を記載。価格は1100円—16500円。



★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

YOU「ReYOU」 成分も容器も 「循環」こだわる

地方の特産物を作る過程で出る廃棄物を活用したスキンケアブランド。酒造りの副産物である酒粕を買い取り、酒粕の美容効果を製品に生かした。酒粕は農家が費用を支払い捨てていた。製品の成分はすべて自然由来で、パッケージには、廃棄予定のサトウキビの搾りかすを使った。容器はリサイクル可能なガラス瓶を採用し、「循環」にこだわった。価格は3960円から。酒粕スキンケア化粧水1本3960円。

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna



SHINAL Japan「モリンガスマート」

モリンガの葉 親子の栄養支える

必須アミノ酸全種など90種類以上の栄養素を有するモリンガの葉を乾燥させ、パウダー状に加工した製品。食事に一振りかけるだけで、栄養素を補給できる。子どもを持つ親がコアターゲット。日本(有機JAS)、米国(USDA)、欧州(ユーロリーフ、エコサート)、カナダ(COR)の有機認証、オーストラリアのヴィーガン認証を取得。モリンガの木は、スギと比べて14倍のGHGを吸収する。3120円(100g)。



木城町(地域おこし協力隊)「しずかな麦茶」 有機的に栽培した大麦の麦茶

★
SUSTAINABLE
SELECTION
2023
alterna

宮崎県木城町の耕作放棄地で地域おこし協力隊が有機的に栽培した二条大麦から麦茶に製造した。この大麦はウイスキーの原料として出荷予定であった。だが、安価な加工用原料では、地域農業の担い手不足の解消につながらないと考え、収益性を高めた商品として販売できるよう6次化に取り組んだ。焙煎の度合いを変えることで、浅めと深めの2種類の麦茶を製造。価格は600円。麦茶1種類600円、2種類セット1000円。

三つ星にライオンやアシックスなど



三つ星の認定証授与式で、三つ星企業・組織と選考委員

オルタナとサステナブル経営協会は2023年11月24日、サステナブルな製品／サービスを推奨する「サステナブル★セレクション2023」三つ星の認定証の授与式を開いた。三つ星には、ライオンやアシックスなど8社・団体の製品を選んだ。

「サステナブル★セレクション」には、一つ星から三つ星の3段階がある。一つ星は製品／サービスの持続可能性を

オルタナ編集部が評価する。二つ星は一つ星の項目に加えて、自社組織で取り組むサステナブル経営を評価する。最上位の三つ星は外部有識者からなる選考会（審査委員長・竹村眞一・京都芸術大学教授）が評価する。二つ星の中から環境、社会、ガバナンスの取り組みを総合的に評価する。2023年は8件を選定した。

審査委員長を務めた竹村眞一・京都芸術大学教授は、11

月24日に都内で行なった認定証授与式でこう総評した。

「私はコロナ禍が始まった20年、オルタナに『3つの距離』を問う寄稿をした。一つ目は、都市の過密。二つ目は、遠くから運ばれてくる食料やエネルギーに依存するグローバル経済の構造的な距離。三つ目は、人間と地球や生命との距離感だ」

「そして、コロナ禍で怖いのはウイルスよりも、その脅威を増幅させる社会のあり方だと指摘した。今回選んだ8件はいずれも、3つの距離に対して解決を求めるアプローチをしているのが興味深い」

【三つ星選考委員一覧】

- ▼竹村眞一（京都芸術大学教授Ⅱ審査委員長）
- ▼森本英香（持続性推進機構理事長）
- ▼高野孝子（エコプラス代表理事）
- ▼山口真奈美（日本サステナブル・ラベル協会代表理事）
- ▼徳江倫明（フードトラストプロジェクト理事長）
- ▼潮崎真惟子（フェアトレード・ラベル・ジャパン事務局長）
- ▼古原徹（アサヒユウアスのしさをユニットリーダー）
- ▼森撰（オルタナ代表取締役役・「オルタナ」編集長）



総評を述べる審査委員長の竹村眞一・京都芸術大学教授

SUSTAINABLE★SELECTION 2023 選定一覧

<p>★★★ SUSTAINABLE SELECTION 2023 alterna</p> <p>★★★ (三つ星)</p>	サラヤ 「ハッピーエレファントシリーズ」 ボルネオ島由来の天然洗浄成分「ソホロ」を使用
	バルシステム生活協同組合連合会 「予約登録米」 作付け前に予約登録した米を収穫後に定期配達
	ライオン 「アクロンスmartケア グリーンシトラスの香り」 洗たくの約7割を占める「すすぎ工程」を不要に
	ワタミ 「北海道美幌グラスフェッドアイス」 有機牧草を餌にした放牧牛の生乳を原料に
	アシックス 「GEL-LYTE III OG(ゲルライトスリーオージー)/GEL-LYTE V(ゲルライトファイブ)」 廃棄予定の食材などから抽出した染料を使用
	エコリカ 「リサイクルインクカートリッジ」 国内初の使用済カートリッジのリサイクルシステム
	マツザワ 「りんご乙女」 廃棄される「摘果(てきか)リンゴ」を菓子に
ワイ・ヨット 「GREENPAN(グリーンパン)」 フッ素樹脂コーティング不使用の調理器具	
<p>★★ SUSTAINABLE SELECTION 2023 alterna</p> <p>★★ (二つ星)</p>	一般社団法人TEKITO DESIGN Lab 「ami tumi(アミトゥミ)」 バングラデシュの縫製工場で作った布をわらじに
	花王 「花王社会起業塾」 2022年現在、社会起業家38団体を育成・支援
	三栄コーポレーション 「YOT WATCH(ヨットウォッチ)」 廃棄される玩具のプラスチックから作った腕時計
	AESCジャパン 「リチウムイオンバッテリー」 EV用バッテリーを59カ国・95万台以上に供給
	ethica 「エシカルフラワー」 廃棄される「ロス対象フラワー」をドライフラワーに
	JTB 「ロス旅缶」 食べられるのに捨てられる規格外野菜を缶詰に
	WithYou 「TRYBIKE」 3輪と2輪を組み替え、長く乗り続けるバイク
トリプルバリュー 「Re.BooooN!(リブーン)」 規格外や傷で廃棄される野菜・果物をジャムに	
やがて 「Earth Color Garden」 丹波地方の自然を活かした大豆の有機栽培や養鯉	
大栗紙工 「Sustainable Pad」 備蓄米をアップサイクルした「kome-kami」使用のメモ帳	
BALIISM Japan 「LEPIRONIA GRASS STRAW - 水草ストロー」 カリマンタン島の湿地帯で育った植物の茎をストローに	
<p>★ SUSTAINABLE SELECTION 2023 alterna</p> <p>★ (一つ星)</p>	Unleash PROJECT 「unleash」 天然由来繊維のインナーウェア
	WATARUブリッジ 「サステナブルオーラルケアアイテム」 「脱プラ」を目指すオーラルケアブランド
	ヴォイジャージャパン 「Soorbトウスタブレット」 「卵殻」をリサイクルしたタブレット歯磨き
	ジョンソンコントロールズ 「OpenBlue」 DXで建物のエネルギーや設備を管理
	たねのしずく研究所 「SOL.ティーシードオイルスキンケアシリーズ」 休耕茶園の茶の実から採るオイルを使用
	一般社団法人アップサイクル 「プロジェクト『Tsumugi』」 紙資源や間伐材を紙糸にアップサイクル
	AsMama 「近所で貸し借り。地域密着型シェアリングサービス『LocaPi(ロキャピ)』」 登録者同士で私物の貸し借りができるアプリ
INFORICH 「ChargeSPOT」 スマホ用バッテリーのシェアリングサービス	
エシカルノーマル 「ETHICAL NORMAL タンパク質汚れ用洗剤」 「タンパク質汚れ」に特化したエシカル洗剤	
カミーノ 「PAPLUS(ハプラス)」 紙パウダーと生分解性樹脂を使ったタンブラー	
ニッセン 「RiFUKURU」 残反、残糸、B反を国内縫製工場にアップサイクル	
ビー・エス・インターナショナル 「Ethique(エティーク)」 動物実験なし、パーム油、プラ不使用の化粧品	
SHINAL Japan 「モリンガスマート」 栄養素90種以上のモリンガの葉をパウダーに	
YOU 「ReYOU」 酒造りの副産物である酒粕をスキンケア商品に	
木城町(地域おこし協力隊) 「しずかな麦茶」 耕作放棄地で有機栽培した二条大麦を麦茶に	
CLASS EARTH 「Emblem of Endangered Species Embroidered T-shirts」 絶滅危惧種を刺繍したオーガニックコットンTシャツ	
gleam true organic(グリームトゥルーオーガニック) 「ラチャアム ハーバルバームスティック」 無農薬栽培の植物を原料にしたレスキューバーム	
Heart for.. 「雲丹華(うにはな)」 空ウニのトゲをアクセサリーにアップサイクル	
Moribijoux(モリビジュ) 「責任ある調達と職人の手作りによるジュエリー」 「フェアマインド認証」の金と銀を職人が宝飾品に	
Nama Gateau Au Chocolat 「幸せの生ガトーショコラ」 「カカオ・トレース認証」チョコレートに100%使用	

順不同 企業・組織名、「製品・サービス名」